

# MAMORY

クラウド監視カメラシリーズ [マモリー]



株式会社キッズウェイ

MCE-P01K(N)

MCF-PT01

MCF-NV01

MCF-ZM01

## 操作マニュアル

第 2.4 版

仕様改善の為予告無く内容を変更する場合があります。

最新のマニュアルは株式会社キッズウェイ WEB ページを参照してください。

# 目次

<b>1. 操作(パソコン)</b> .....	<b>1</b>
1.1. ログイン.....	1
1.1.1. ログイン画面.....	1
1.2. ライブ映像を見る.....	3
1.2.1. ライブモニタリング画面について.....	3
1.2.2. 複数の画面を表示する.....	6
1.3. 録画映像を見る.....	7
1.3.1. 録画視聴画面.....	7
1.3.2. 録画映像を見る.....	8
1.3.3. 複数の画面を表示する.....	9
1.3.4. 録画映像のダウンロード.....	10
1.3.5. スナップショット.....	12
<b>2. 設定(パソコン)</b> .....	<b>13</b>
2.1. カメラ設定.....	13
2.1.1. カメラ登録.....	13
2.1.2. カメラの名称変更・削除.....	14
2.1.3. 動体検知設定.....	15
2.1.4. カメラグループ設定.....	17
2.2. ユーザ設定.....	18
2.2.1. 新規ユーザ設定.....	18
2.2.2. パスワードの変更.....	19
2.3. ホームポジション設定.....	20
2.4. ログアウト.....	22
<b>3. 操作(スマートフォン・タブレット)</b> .....	<b>23</b>
3.1. スマートフォン・タブレットからの利用法.....	23
3.1.1. ログイン画面.....	23
3.2. ライブ映像を見る.....	24
3.2.1. ライブモニタリング画面について.....	24
3.2.2. 複数の画面を表示する.....	26
3.3. 録画映像を見る.....	27
3.3.1. 録画視聴画面.....	27
3.3.2. 録画映像を見る.....	28
3.3.3. 複数の画面を表示する.....	30
<b>4. 設定(スマートフォン・タブレット)</b> .....	<b>32</b>
4.1. カメラ設定.....	32

4.1.1.	カメラ登録.....	32
4.1.2.	カメラの名称変更・削除.....	34
4.1.3.	動体検知設定.....	37
4.1.4.	カメラグループ設定.....	39
4.2.	ユーザ設定.....	44
4.2.1.	パスワード変更.....	44
4.3.	ホームポジション設定.....	46
4.4.	ログアウト.....	49
<b>5.</b>	<b>困ったときは.....</b>	<b>50</b>
5.1.	映像が止まってしまう.....	50
5.2.	映像が写らない場合.....	52
5.3.	映像が写らない場合 2.....	52
5.4.	ダウンロードした映像ファイルについて.....	55
5.4.1.	ダウンロードした映像ファイルが再生できない。.....	55
5.4.2.	複数ダウンロードした映像ファイルを一括で連続再生したい。.....	55
5.5.	WINDOWS XP ご利用の際に、ダイアログや情報バーが表示される.....	56
5.6.	MOZILLA FIRE FOX をご使用の際に、ログアウトできない(別のアカウントでログイン出来ない).....	57

# 1. 操作(パソコン)

ここでは、パソコンから映像を見る方法を説明します。

## 1.1. ログイン

パソコンからログインを行う方法を説明します。以下の手順で操作してください。

### 1.1.1. ログイン画面

- I. パソコンの Internet Explorer (以下ブラウザ) を起動します。
- II. URL『http://cc.mamory.jp/』を入力し、Viewer サイトを表示します。(図 1 参照)

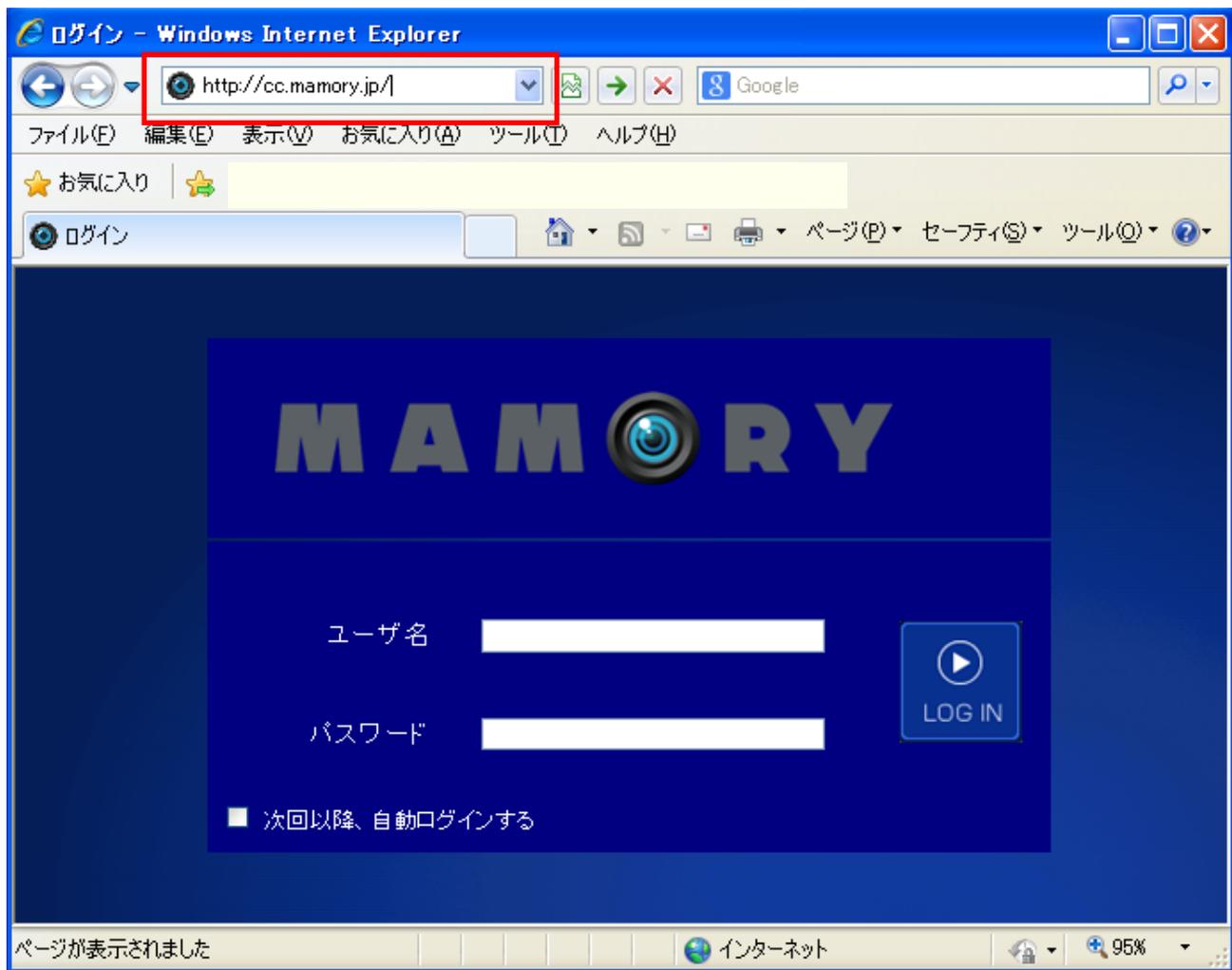


図 1

- III. Viewer サイトにログインします。

設定情報シートに記載されている『ユーザ名』と『パスワード』を入力して【LOGIN】ボタンをクリックして下さい。

(図 2 参照)

※『次回以降、自動ログインする』にチェックを入れた場合次回以降この画面は省略されます。

初回ログインの場合はパスワード変更画面が表示されます。『新しいパスワード』に新しく使用するパスワード

ドを入力し、『確認用』にもう一度同じパスワードを入力してください。この時、パスワードは\*で表示されます。  
入力したら【OK】ボタンを押して下さい。(図 2 図 3 参照)

※ライブモニタリング画面が表示されない場合はユーザ名とパスワードを確認してもう一度入力して下さい。

※パスワードは設定で変更することが出来ます



図 2

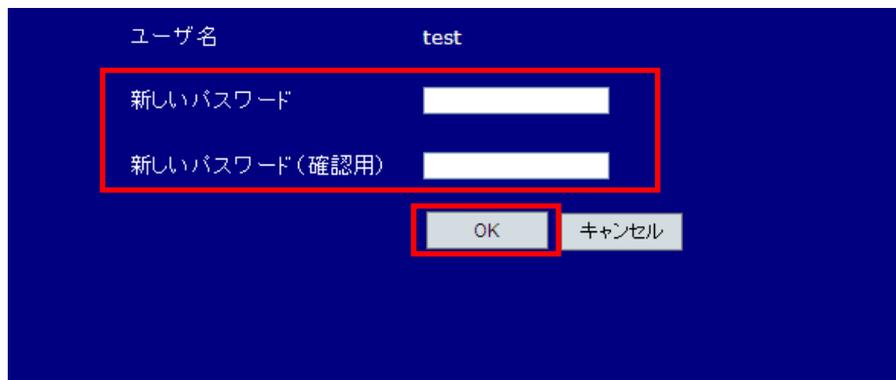


図 3

## 1.2. ライブ映像を見る

現在のカメラ映像を見る方法を説明します。【ライブ再生】ボタンをクリックしてください。

※MCF-NV01(赤外線モデル)はズーム、ホームポジション、パン・チルト機能はありません。

### 1.2.1. ライブモニタリング画面について

ライブモニタリング画面の各種名称、ボタン操作を説明します。ライブ画面を視聴する際には⑧のカメラリストから視聴するカメラを選択してください。(図 4 参照)



図 4(カメラ操作画面)

- ① 【ライブ再生】【録画再生】【設定】【状態一覧】【ヘルプ】【ログアウト】ボタン  
『ライブモニタリング画面』『録画映像視聴画面』『設定画面』『状態一覧』に表示を切り替えます。  
【ヘルプ】ボタンをクリックすると、よくあるご質問ページが新しいウィンドウで表示されます。  
【ログアウト】ボタンをクリックすると『ログイン』ページへ移動します。
- ② 【カメラ分割】ボタン  
画面に表示するカメラ画像の数を切り替えます。ログイン直後は 1 画面表示になっています。  
4 分割、9 分割で表示します。【ライブ視聴画面】に切り替える場合は 1 画面分割ボタンをクリックしてください。

③ 【カメラ操作】ボタン

カメラの操作を行う画面に切り替えます。操作は④～⑦を参照してください。(図 5 参照)



図 5

④ 【ズーム】ボタン

**MCF-NV01 (赤外線モデル) 非対応**

- :ズーム(倍率)を「広角」方向へ調整します。

×1 :ズーム(倍率)を1倍にします。

低・中・高:ズームボタンをクリックした際のズーム比率を変更します。低では一度にズームされる比率が低く、高では一度にズームされる比率が高くなります。

+ :ズーム(倍率)を「望遠」方向に調整します。

⑤ 【明るさ】ボタン

- :画面を暗くします。

標準:明るさを標準にします。

+ :画面を明るくします。

⑥ 【ホームポジション】ボタン

**MCF-NV01 (赤外線モデル) 非対応**

カメラ画像をホームポジションで設定した位置へ動かします。

⑦ 【フォーカス】ボタン

**MCE-P01K(N)、MCF-PT01 非対応**

カメラ画像のフォーカスを自動で調整します。

⑧ 【パン・チルト】ボタン

**MCF-NV01 (赤外線モデル) 非対応**

映像の水平位置(パン)、垂直位置(チルト)の調整が行えます。矢印の向きに映像が移動します。

中央の 1S ボタンで【パン・チルト】ボタンをクリックした際の移動量を変更できます。1S から 4S

まで変更でき、4S では 1S の場合の 4 回分移動します。

**※ズーム機能を使用した場合、移動量の比率が変化します。**

⑨ カメラリスト

表示するカメラ映像を選択します。『設定』画面の『利用者用カメラ名称』で入力した名前が表示されます。カメラリスト上で操作をすることでグループの設定、名称変更などを行うことができます。

⑩ カメラ名称

表示しているカメラの名称です。『設定』の『利用者用カメラ名称』で入力した名前が表示されます。

⑪ カメラステータスアイコン

現在のカメラの状態をアイコンで表示します。点灯しているアイコンがそれぞれ下の状態を表します。



:録画中です。



:エラー中です。



:SD カード内のデータを受信しています。

- ⑫ ライブ映像表示領域  
選択しているカメラのライブ映像を表示します。
- ⑬ **【更新】**ボタン  
カメラ映像を更新します。

## 1.2.2. 複数の画面を表示する

複数台のカメラの映像を分割して表示します。一度に 9 画面まで表示できます。以下の手順で操作してください。

**※分割表示の場合、ズーム・パン・チルト機能は使用できません。**

- I. 図 6-①の【ライブ再生】ボタンをクリックし、ライブ画面を表示します。
- II. 図 6-②の【カメラ分割】ボタンをクリックします。カメラの画像が 1 画面表示から複数画面に切り替わります。図 6 は 4 分割表示の場合です。



図 6

- III. 表示するカメラを選択します。図 6-③部分をクリックすると登録されているカメラリストが表示されます。【カメラなし】を選択すると黒い画面で表示されます。同じカメラを複数選択することはできません。また、カメラリストに表示されているカメラ名、グループ名をクリックすると【カメラなし】に設定されている場所へ登録することができます。

**※『カメラリスト』のユーザ名、またはグループ上でダブルクリックを行うと、ルート・グループ内のカメラが上から順番に表示されます。この時表示していたカメラは、ルート・グループ内のカメラで上書きされます。**

### 1.3. 録画映像を見る

録画した過去の映像を見る方法を説明します。【録画再生】ボタンをクリックしてください。

#### 1.3.1. 録画視聴画面

録画視聴画面の各部名称、ボタン操作を説明します。(図 7 参照)

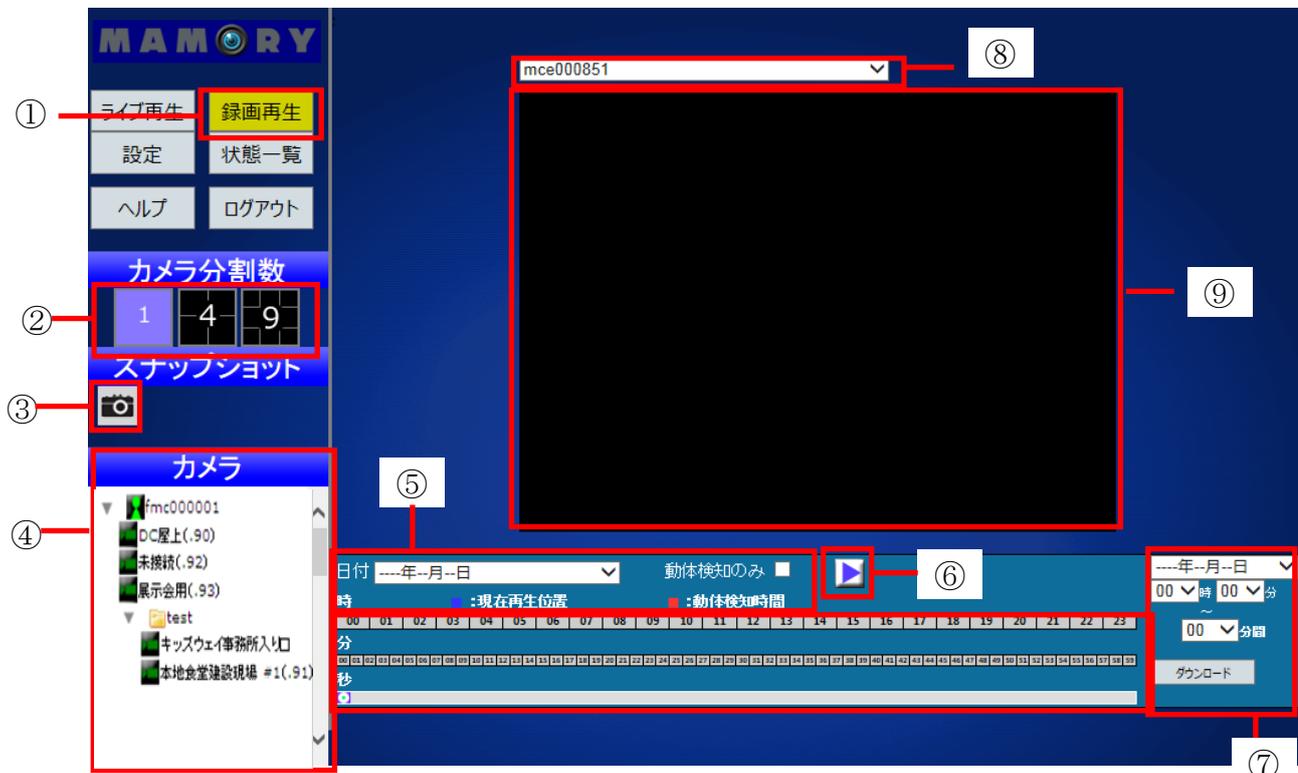


図 7

- ① 【録画再生】ボタン  
録画視聴に表示を切り替えます。切り替え直後は 1 画面表示になっています。
- ② 【カメラ分割】ボタン  
画面に表示するカメラ画像の数を切り替えます。ログイン直後は 1 画面表示になっています。  
4 分割、9 分割で表示します。
- ③ 【スナップショット】ボタン  
現在表示しているカメラ映像を静止画で保存できます。
- ④ カメラリスト  
表示するカメラ映像を選択します。『設定』の『利用者用カメラ名称』で入力した名前が表示されます。
- ⑤ タイムライン  
再生する日付、時間を指定します。動体検知が発生した時間は赤、現在再生している時間を青く表示します。
- ⑥ コントローラ  
再生する動画のコントロールを行います。  
▶: 動画を再生します。

⏏:動画を一時停止します。

- ⑦ ダウンロードメニュー  
指定した日時の録画データをダウンロードできます。
- ⑧ カメラ名称  
表示しているカメラの名称です。『設定』画面の『利用者用カメラ名称』で入力した名前が表示されます。
- ⑨ 録画映像表示領域  
選択したカメラの指定した日時の録画映像を表示します。

### 1.3.2. 録画映像を見る

日時を指定して録画映像を視聴する方法を説明します。以下の手順で操作してください。

- I. カメラリストから録画映像を視聴するカメラを選択します。(図 8 参照)

※録画画面切り替え時にはカメラなしが選択されています。

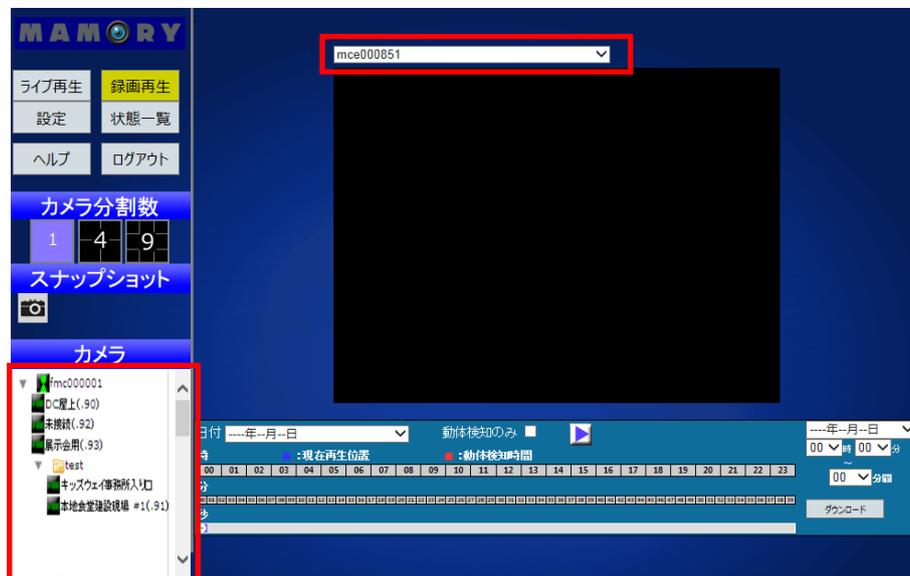


図 8

- II. 視聴する日付を選択します。タイムリストにあるカメラリストを押すと録画されている日付が表示されるので選択します。視聴したい時、分をクリックします。秒のスライダーは再生に合わせて移動します。(図 9 参照)



図 9

- III. 再生します。  
日時と時間の指定をすると録画映像の再生を開始します。一時停止を行うときは⏏ボタンをクリックします。

### 1.3.3. 複数の画面を表示する

複数台のカメラ映像を分割して表示します。一度に9画面まで表示できます。

※4 分割以上で表示の場合、コントローラの上部のみが表示されます。コントローラ右下の  ボタンを押すことによりコントローラを表示できます。

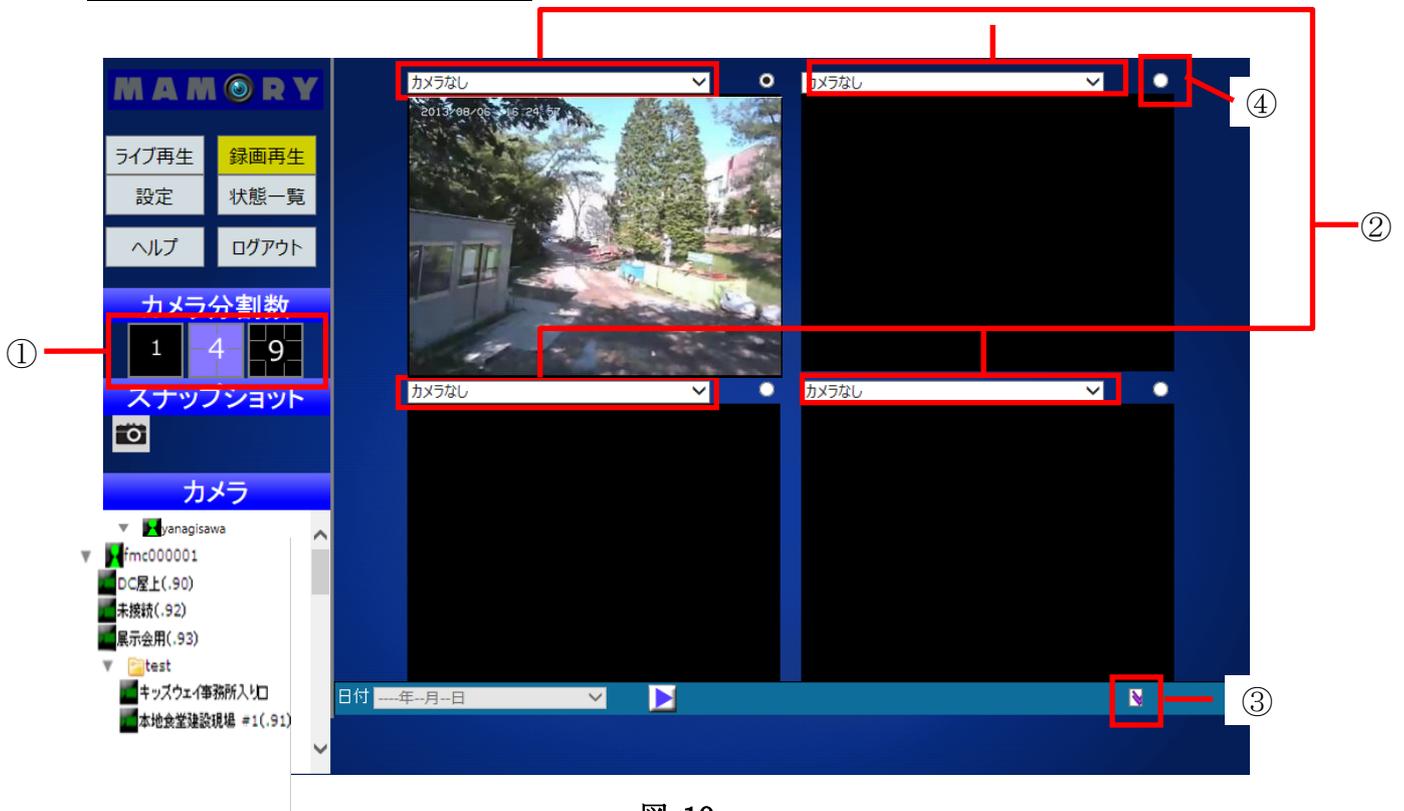


図 10

- ① 【カメラ分割】ボタンをクリックします。録画映像が1画面表示から複数画面表示に切り替わります。図 10 は4分割表示のものです。
- ② 表示するカメラを選択します。カメラリストをクリックすると登録されているカメラ名が表示されます。【カメラなし】を選択すると黒い画面で表示されます。同じカメラを複数選択することはできません。また、カメラリストに表示されているカメラ名、グループ名をダブルクリックすると【カメラなし】に設定されている場所へ登録することができます。
- ③ コントローラ右下の  ボタン(図 10 図 11-③)をクリックして、コントローラをすべて表示します。視聴を開始したい日時を指定して下さい。
- ④ カメラ名称の横にあるラジオボタンをチェックすると、チェックしたカメラの動体検知情報がタイムラインに表示されます。また、複数分割画面からダウンロードを行う場合は、ラジオボタンをチェックした映像データをダウンロードできます。



図 11

#### 1.3.4. 録画映像のダウンロード

録画済みの映像を動画データとしてダウンロードする方法を説明します。以下の手順で操作してください。  
**※録画データは.zip 形式ファイルでダウンロードされます。zip 形式ファイルの解凍ソフトをご用意下さい。**

- I. ダウンロードを行う日時を指定します。『ダウンロードメニュー』の上側に開始日と時間、下側に上側で指定した開始時間から何分間ダウンロードするかを 1~60,90,120 分から指定します。(図 12 参照)

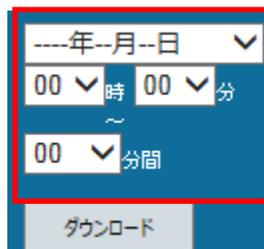


図 12

- II. 時間を指定したら【ダウンロード】ボタンをクリックします。(図 13 参照)

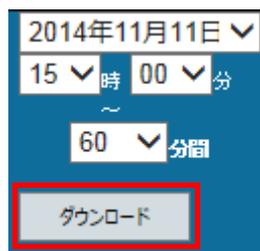


図 13

- III. 画面が切り替わります。(図 14 参照)



図 14

- IV. しばらく待つとファイルのダウンロードウィンドウが表示されます。【保存】をクリックして、任意の保存場所へ保存をして下さい。(図 15 参照)



図 15

- V. 複数分割画面の場合は、カメラリスト横のラジオボタンをチェックしたカメラの映像をダウンロードします。  
(図 16 参照)

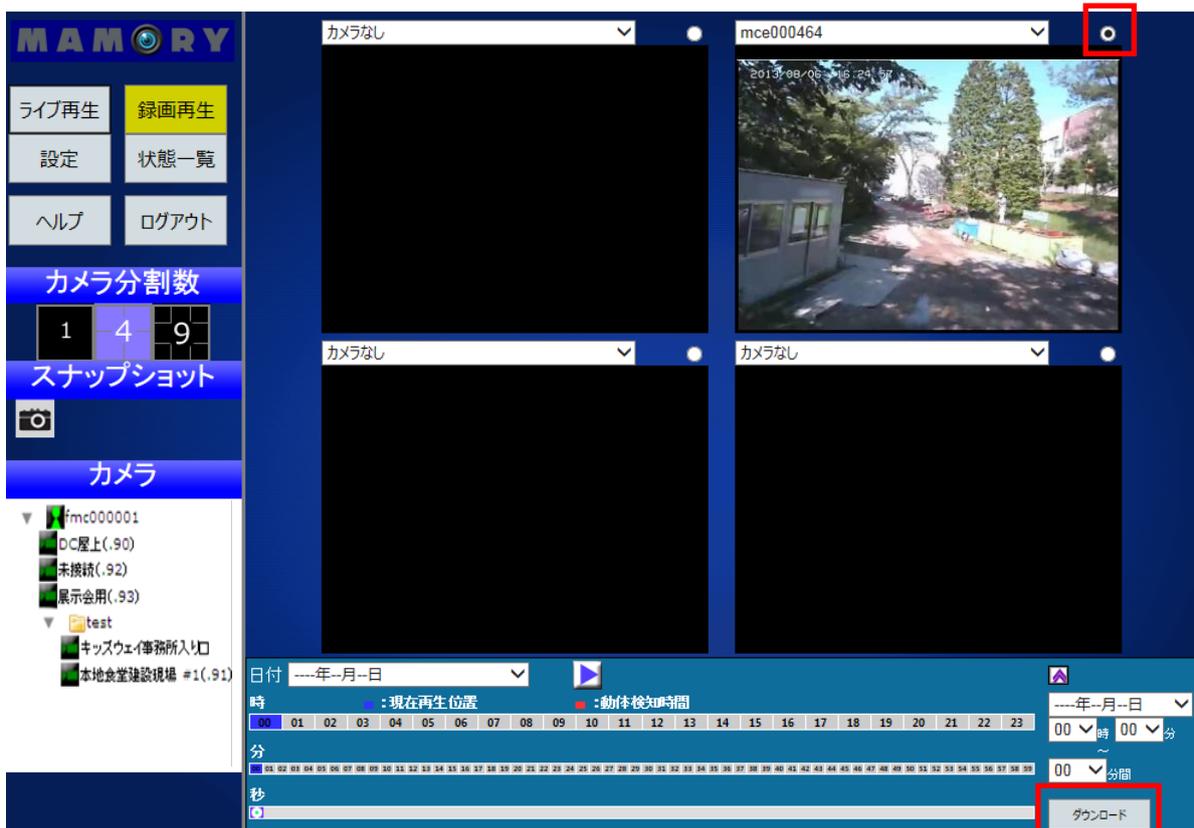


図 16

### 1.3.5. スナップショット

視聴している録画映像から静止画を保存できます。

※静止画は zip 形式ファイルでの保存になります。zip 形式ファイルの解凍ソフトをご用意下さい。

※スナップショットは録画映像視聴中のみ使用できます。

- I. 録画映像視聴画面の【スナップショット】ボタンをクリックします。(図 17 参照)

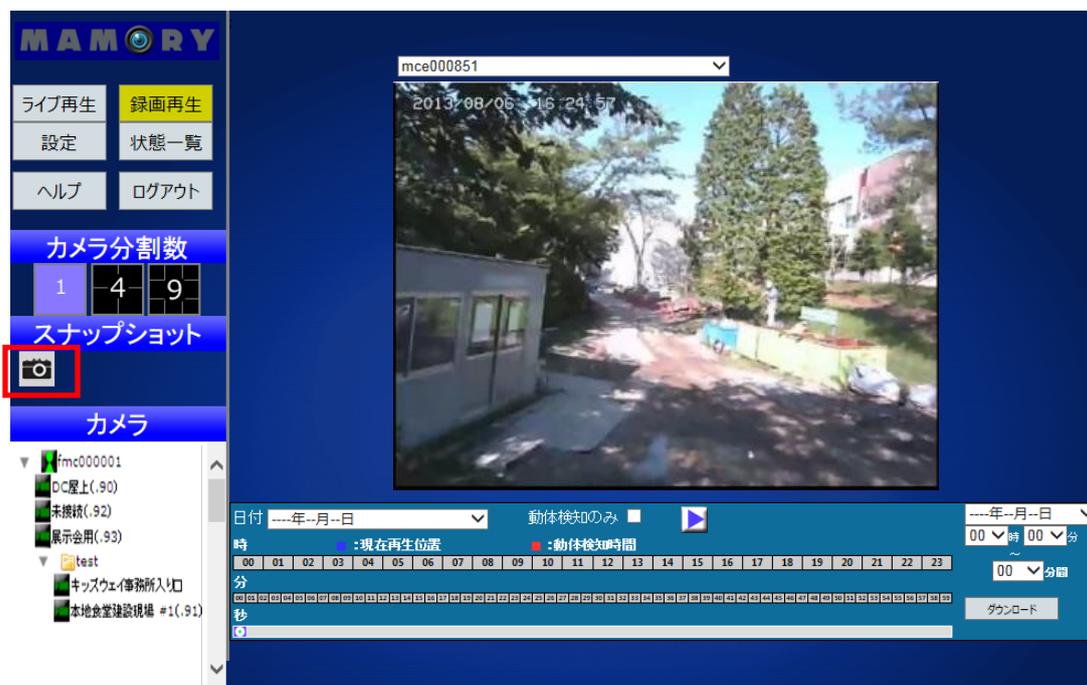


図 17

- II. ファイルのダウンロードウィンドウが表示されます。【保存】をクリックして、任意の保存場所へ保存をして下さい。(図 18 参照)



図 18

## 2. 設定(パソコン)

ここでは、パソコンから設定を行う方法を説明します。

### 2.1. カメラ設定

カメラについての設定を行う方法を説明します。以下の手順で操作してください。

#### 2.1.1. カメラ登録

- I. 【設定】ボタンをクリックします。『設定メニュー』が表示されるので、【カメラ設定】ボタンをクリックします。  
(図 19 参照)

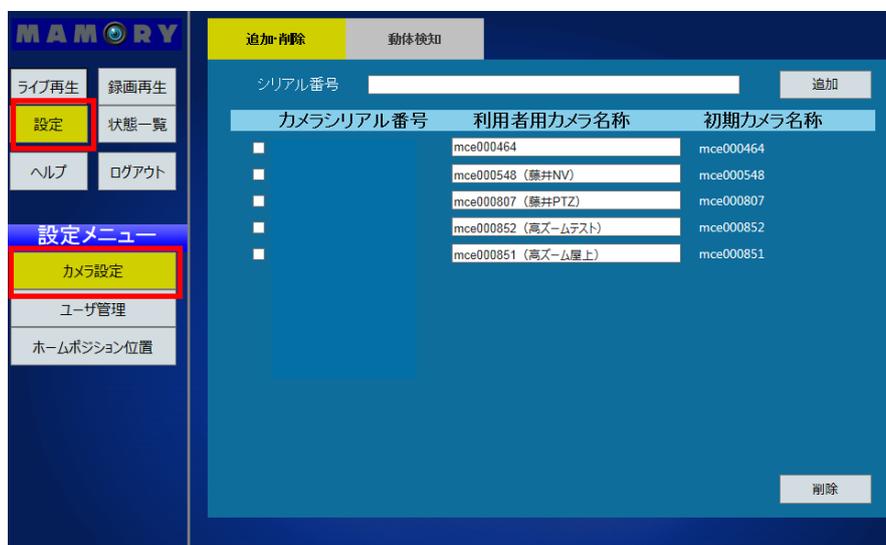


図 19

- II. 【追加・削除】のタブをクリックします。【追加・削除】画面の『シリアル番号』に登録するカメラのシリアル番号を入力して、【追加】ボタンをクリックして下さい。カメラが追加されるとリストに表示されます。(図 20 参照)



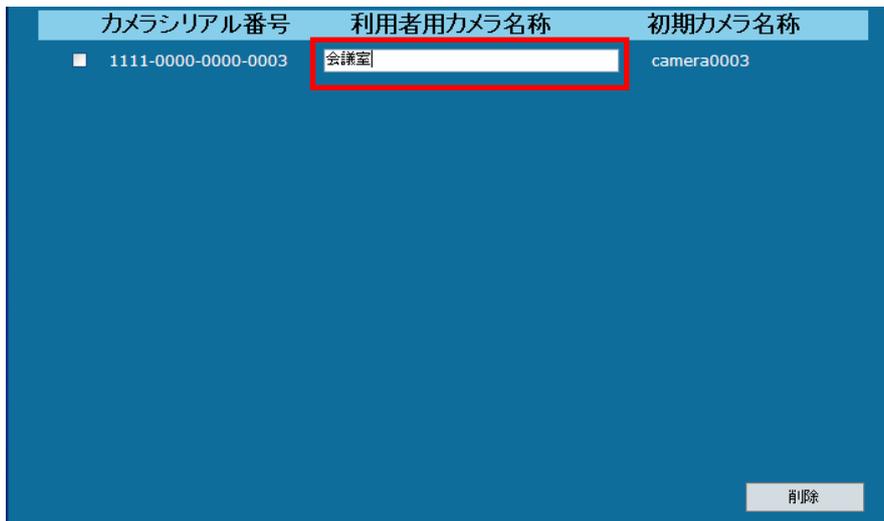
図 20

## 2.1.2. カメラの名称変更・削除

### ・名称変更

カメラの名称を変更したい場合は『利用者用カメラ名称』に変更したい名称を入力して下さい。入力して Enter を押すと登録されます。(図 21 参照)

※カメラ名称は半角 64 文字、全角 32 文字まで設定することができます。



The screenshot shows a table with three columns: 'カメラシリアル番号' (Camera Serial Number), '利用者用カメラ名称' (User Camera Name), and '初期カメラ名称' (Initial Camera Name). The first row contains the serial number '1111-0000-0000-0003', the user name '会議室' (Meeting Room), and the initial name 'camera0003'. A red box highlights the '利用者用カメラ名称' input field. A '削除' (Delete) button is located at the bottom right of the interface.

カメラシリアル番号	利用者用カメラ名称	初期カメラ名称
1111-0000-0000-0003	会議室	camera0003

図 21

### ・カメラ登録削除

I. カメラ登録を削除したい場合は、『カメラシリアル番号』横のチェックボックスにチェックを入れ、【削除】ボタンをクリックします。(図 22 参照)



The screenshot shows the same table as in Figure 21. A red box highlights the checkbox next to the serial number '1111-0000-0000-0003'. Another red box highlights the '削除' (Delete) button at the bottom right of the interface.

カメラシリアル番号	利用者用カメラ名称	初期カメラ名称
<input checked="" type="checkbox"/> 1111-0000-0000-0003	会議室	camera0003

図 22

- II. 『削除しますか?』というポップアップが表示されるので、【OK】をクリックします。(図 23 参照)

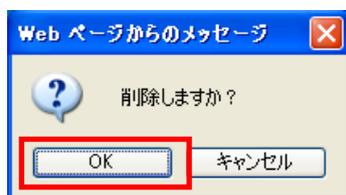


図 23

- III. カメラリストからチェックを入れたカメラが削除されていることを確認して下さい。

### 2.1.3. 動体検知設定

※仕様として、常に弱く画面全体で動体検知を行っています。メール通知を行わない場合は、設定する必要がありません。また、動体検知は画像の変化量により判別しており、周囲の明るさやライトなどの影響も受ける為、画面内の動作全ての検知を保障するものではありません。

※動体検知設定を行うためには設定情報シートに記載されているアカウントでログインする必要があります。

※動体検知設定が行えるのは設定情報シートに記載されているカメラのみになります。

- I. 『設定メニュー』の【カメラ設定】画面で【動体検知】タブをクリックして下さい。(図 24 参照)



図 24

- II. 設定情報シートに記載された番号のカメラの静止画が表示されます。『状態』を【有効】にチェックを入れてください。【領域追加】ボタンをクリックすると明るい枠が表示されます。明るい枠の中が動体検知を強める範囲になります。領域の周りをドラッグしながら動かすことで検出範囲を変更できます。(図 24 参照)

※『状態』を無効にした場合でも、『録画再生』画面のタイムラインで表示される動体検知は無効になりません。



図 25

- III. 検出感度を設定します。『検出感度』【弱め】【標準】【強め】から選択して下さい。(図 25 参照)  
**※『動体検知追加エリア』の検出感度になります。**
- IV. 動体検知を検出した際に指定したメールアドレスにメール通知を行うことができます。設定する場合は『メール通知先』に通知を受けるメールアドレスを入力して下さい。メールアドレスは 2 個設定することができます。  
 メールアドレスを削除する場合は、削除するメールアドレス横の【削除】ボタンをクリックして下さい。
- V. メール通知を行ってから、再びメール通知を行うまでの時間を設定することができます。  
 『再通知間隔』は 6 段階で行うことができます。
- ・ 1min
  - ・ 5min
  - ・ 10min
  - ・ 20min
  - ・ 30min
  - ・ 60min
- VI. 全ての設定が完了したら【設定】ボタンをクリックして下さい。『設定しました』と表示されたら設定完了です。  
**※【設定】ボタンをクリックせずに画面を移動または閉じた場合は、設定の変更はされません。**
- VII. 動体検知設定を無効にする場合は『状態』を【無効】にチェックを入れてください。再び有効にする場合は【有効】にチェックを入れてください。設定は保持されます。  
**※無効になる設定は、『動体検知追加エリア』『検出感度』『メール通知先』『再通知間隔』になります。動体検知機能自体は無効にできません。また、追加エリアを設定せず【有効】にした場合、録画再生画面のタイムラインで表示される動体検知でメール通知します。**

## 2.1.4. カメラグループ設定

カメラリストで表示されるグループ管理を行う方法を説明します。

- I. 【ライブ再生】ボタンをクリックして『ライブモニタリング』画面を表示します。(図 26 参照)



図 26

- II. カメラリスト上でグループ管理を行います。

カメラリストには『ユーザ名』が設定されています。『ユーザ名』上で右クリックをして下さい。ポップアップが表示されるので【グループ追加】をクリックして下さい。『ユーザ名』の配下に新しくグループが作成されます。(図 27 参照)



図 27

- III. 作成したグループにカメラを登録する場合は、登録するカメラをグループへドラッグ&ドロップして下さい。
- IV. 作成したグループ上で右クリックをするとポップアップが表示されます。(図 28 参照)
- グループ追加: 右クリックを行ったグループの配下に新しくグループを作成します。
- グループ削除: 右クリックを行ったグループを削除します。グループ内のカメラはログインユーザの下へ移動します。
- グループ名の変更: 右クリックを行ったグループの名称を変更します。変更する名称を入力して下さい。



図 28

※『ユーザ名』は削除できません。

※グループ名称は半角 64 文字、全角 32 文字まで入力することができます。

## 2.2. ユーザ設定

ここではユーザ設定の方法を説明します。

### 2.2.1. 新規ユーザ設定

※新規ユーザの登録を行うためには設定情報シートに記載されているユーザでログインをする必要があります。

- I. 【設定】ボタンをクリックします。『設定メニュー』が表示されるので、【ユーザ管理】をクリックします。(図 29 参照)

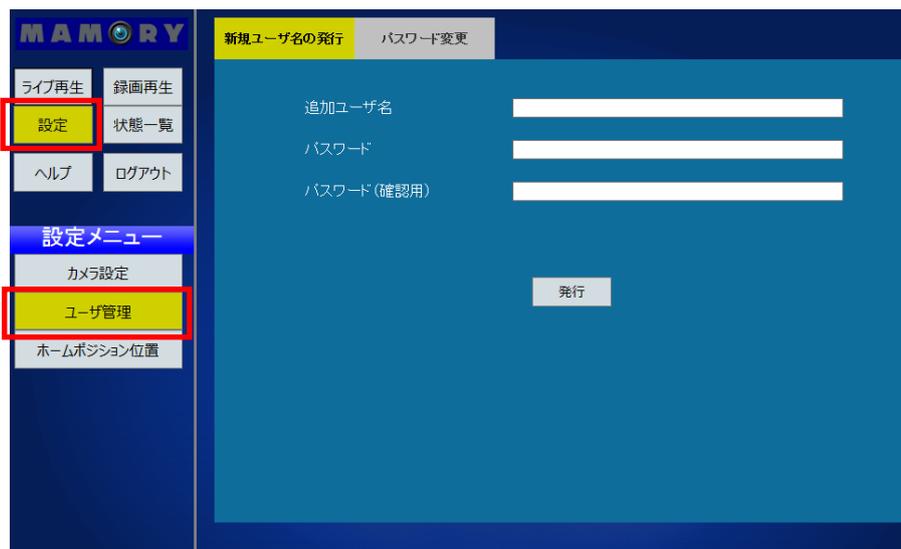


図 29

- II. 【新規ユーザ名の発行】のタブをクリックし、画面を表示します。『追加ユーザ名』『パスワード』『パスワード(確認用)』をそれぞれ入力して下さい。この時パスワードは●で表示されます。入力を行ったら【発行】ボタンをクリックして下さい。(図 30 参照)

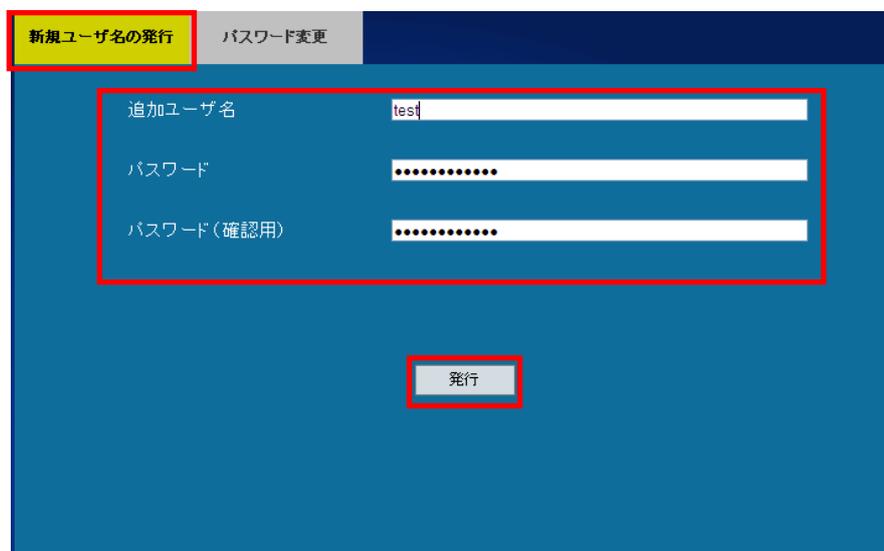


図 30

※既に登録されているユーザ名は登録できません。

※一部ユーザ名に使用できないものがあります。その場合は違うユーザ名を入力して下さい。

※一部パスワードに使用できないものがあります。その場合は違うパスワードを入力して下さい。

※パスワードは半角英数字記号 4 桁以上 16 桁以内で入力して下さい。

- III. 『登録しました』というポップアップが表示されます。【OK】ボタンをクリックして下さい。登録が完了します。(図 31 参照)



図 31

### 2.2.2. パスワードの変更

パスワードを変更する方法を説明します。

- I. 【設定】ボタンをクリックします。『設定メニュー』が表示されるので、【ユーザ管理】をクリックします。(図 29 参照)
- II. 【パスワード変更】タブをクリックし、画面を表示します。『ユーザ名』は現在ログインしているユーザ名が表示されています。『現在のパスワード』を入力し、変更するパスワードを『新しいパスワード』『新しいパスワード(確認用)』に入力して下さい。この時パスワードは\*で表示されます。入力を行ったら【OK】ボタンをクリックして下さい。(図 32 参照)

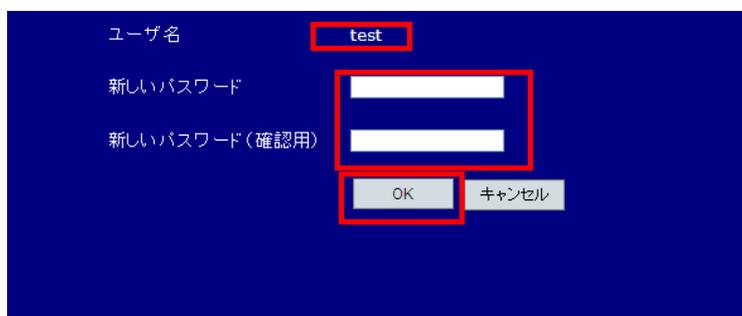


図 32

※一部パスワードに使用できないものがあります。その場合は違うパスワードを入力して下さい。

※パスワードは半角英数字記号 4 桁以上 16 桁以内で入力して下さい。

- III. 『変更しました』というポップアップが表示されます。【OK】ボタンをクリックして下さい。登録が完了します。(図 33 参照)



図 33

## 2.3. ホームポジション設定

ホームポジションを設定する方法を説明します。以下の手順で操作してください。

**※初期ではホームポジションは設定されていません。**

**※ホームポジションを設定すると『ライブモニタリング』の際に【ホームポジション】ボタンで反映されます。**

- I. 【設定】ボタンをクリックします。『設定メニュー』が表示されるので、【ホームポジション位置】をクリックします。(図 34 参照)

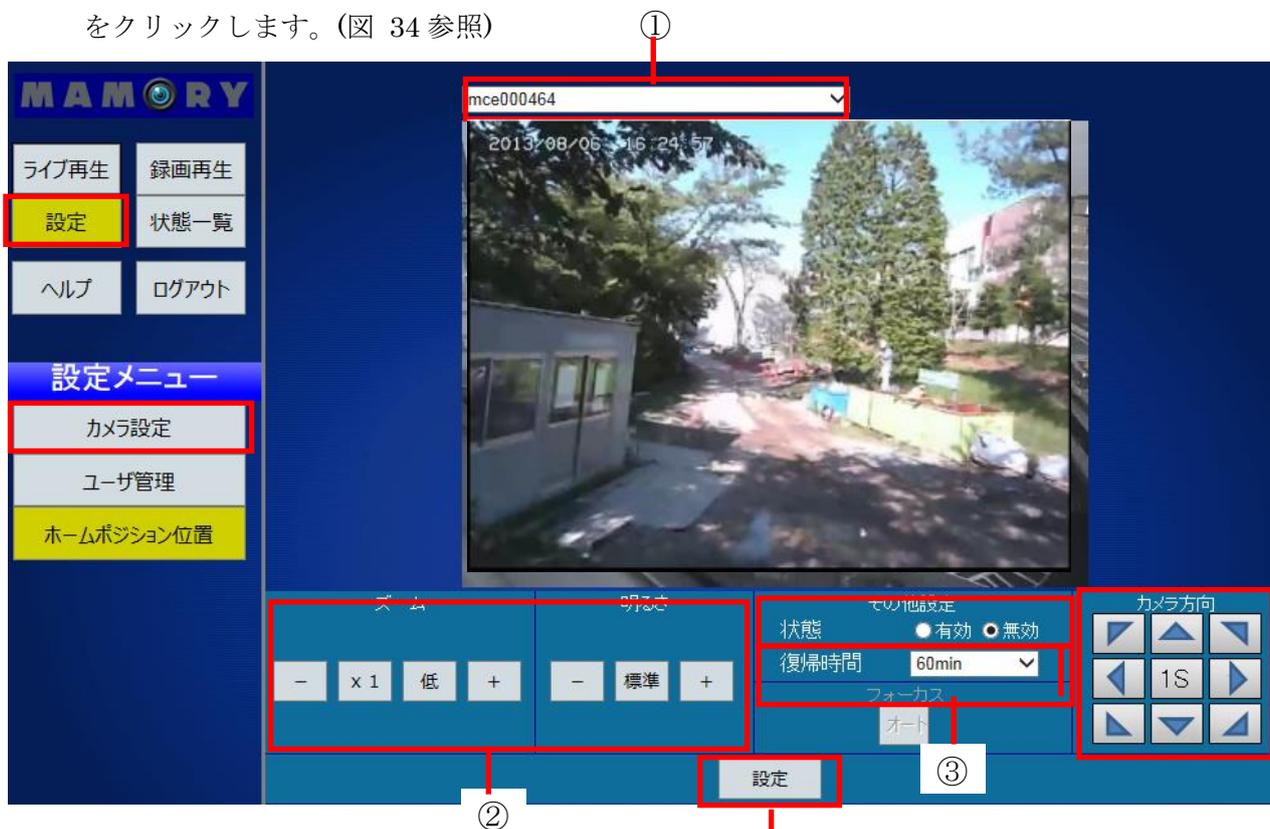


図 34

- II. ホームポジションを設定するカメラをカメラリストより選択します。カメラリストをクリックし、ホームポジションを設定するカメラを選択して下さい。選択したカメラのライブ映像が表示されます。(図 34-①参照)
- III. コントローラを操作し、ホームポジションを設定して下さい。(図 34-②参照)
- ※ホームポジション設定では『ズーム』『明るさ』『パン・チルト(カメラ向き)』『復帰時間』が保持されます。**
- IV. ライブモニタリング画面で操作した際に、自動でホームポジションに復帰する時間を設定できます。(図 34-③参照)
- 10sec
  - 20sec
  - 30sec
  - 1min
  - 2min
  - 3min

- ・ 5min
- ・ 10min
- ・ 20min
- ・ 30min
- ・ 60min

V. 設定が終了したら【設定】ボタンをクリックして下さい。『状態』が『有効』に選択されます。  
また、ホームポジションを解除したい場合は【解除】ボタンをクリックして下さい。『状態』が『無効』に選択されます。(図 34-④参照)

## 2.4. ログアウト

現在ログインしているアカウントを変更する場合などにログアウトをする方法を説明します。

- I. 画面左上に表示されているメニューから、【ログアウト】ボタンをクリックします。(図 35 参照)

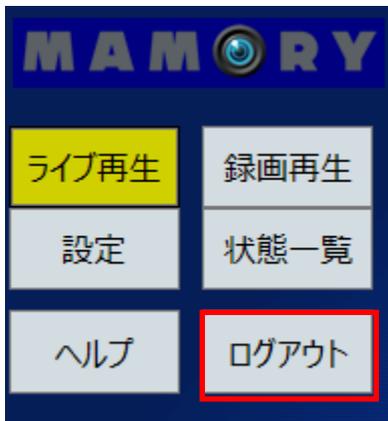


図 35

- II. 画面が切り替わります。再びログインする際は『ログイン画面へ』をクリックしてください。(図 36 参照)

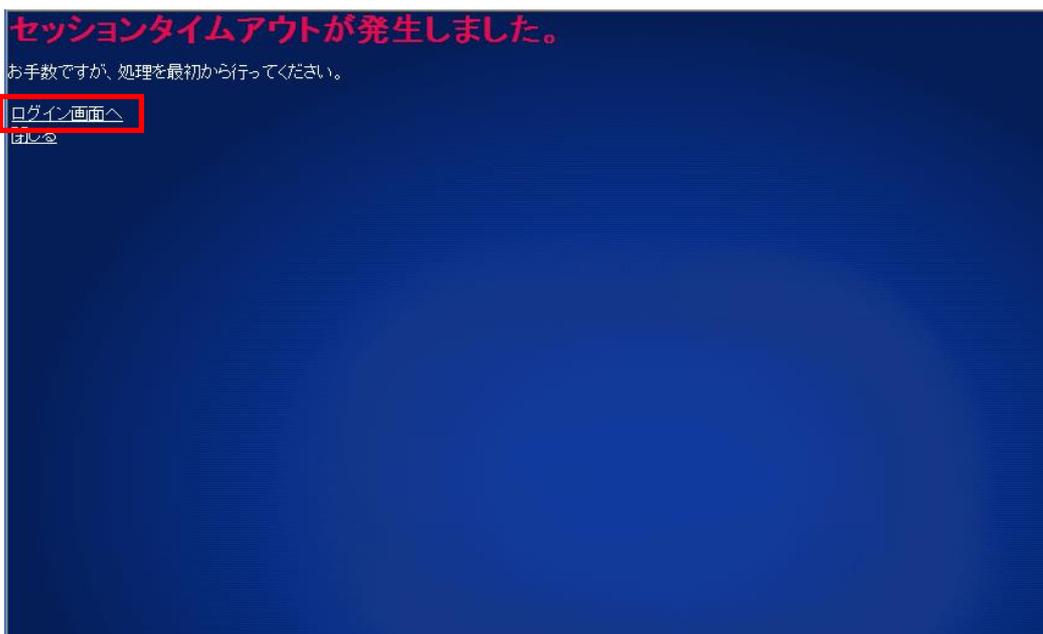


図 36

### 3. 操作(スマートフォン・タブレット)

#### 3.1. スマートフォン・タブレットからの利用法

ここではスマートフォン・タブレットから映像を見る方法を説明します。

##### 3.1.1. ログイン画面

###### I. ウェブブラウザを起動します。

Viewer サイトにログインします。設定情報シートに記載されている『ユーザ名』と『パスワード』を入力して【ログイン】ボタンをクリックして下さい。(図 37 参照)

※『次回以降、自動ログインする』にチェックを入れた場合次回以降この画面は省略されます。

初回ログインの場合はパスワード変更画面が表示されます。『新しいパスワード』に新しく使用するパスワードを入力し、『確認用』にもう一度同じパスワードを入力してください。この時、パスワードは\*で表示されます。入力したら【OK】ボタンを押して下さい。(図 38 参照)

※ライブモニタリング画面が表示されない場合はユーザ名とパスワードを確認してもう一度入力して下さい。

※パスワードは設定で変更することが出来ます



図 37



図 38

## 3.2. ライブ映像を見る

現在のカメラ映像を見る方法を説明します。【ライブ再生】ボタンをタッチしてください。

※MCF-NV01(赤外線モデル)はズーム、ホームポジション、パン・チルト機能はありません。

### 3.2.1. ライブモニタリング画面について

① ライブモニタリング画面の各種名称、ボタン操作を説明します。(図 39 参照)

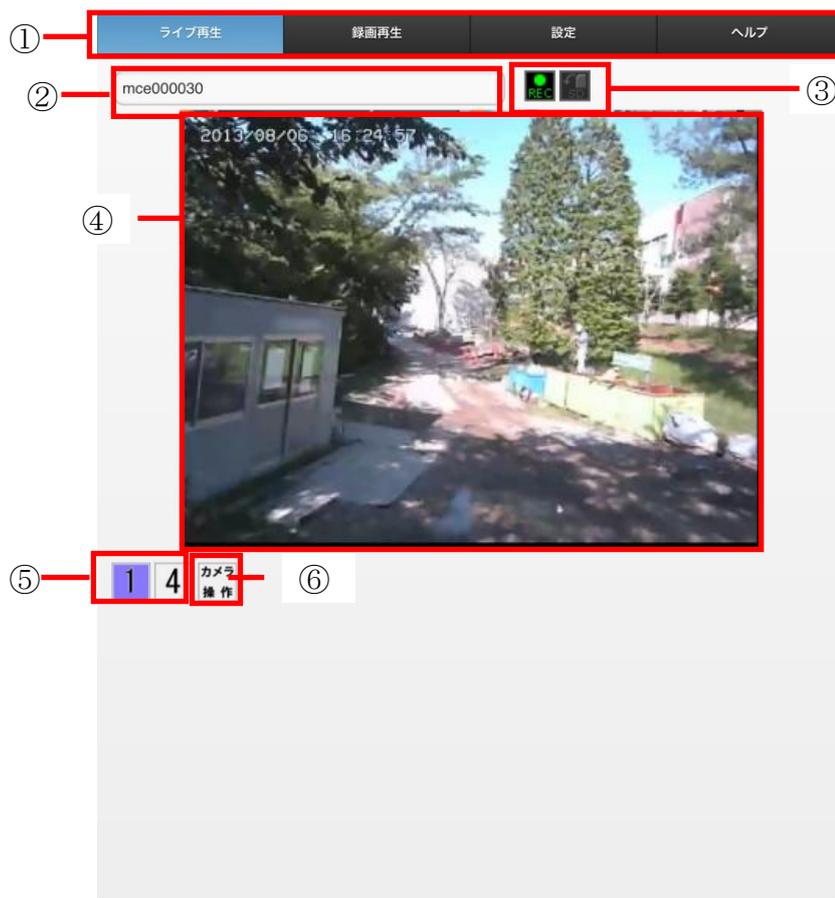


図 39

① 【ライブ再生】【録画再生】【設定】【ヘルプ】ボタン

『ライブモニタリング画面』『録画映像視聴画面』『設定画面』『ヘルプ』に表示を切り替えます。

② カメラリスト

表示するカメラ名称を選択します。『設定』画面の『利用者用カメラ名称』で入力した名前が表示されます。

③ カメラステータスアイコン

現在のカメラの状態をアイコンで表示します。点灯しているアイコンがそれぞれ下の状態を表します。



:録画中です。



:エラー中です。



:SD カード内のデータを受信中です。

④ ライブ映像表示領域

選択しているカメラのライブ映像を表示します。

⑤ 【カメラ分割】ボタン

画面に表示するカメラ画像の数を切り替えます。ログイン直後は 1 画面表示になっています。1 画面、4 画面が選択できます。

**※スマートフォンでは 4 画面は選択できません。**

⑥ 【カメラ操作】ボタン

カメラ操作を行う画面に切り替えます。操作は⑦～⑩を参照してください。

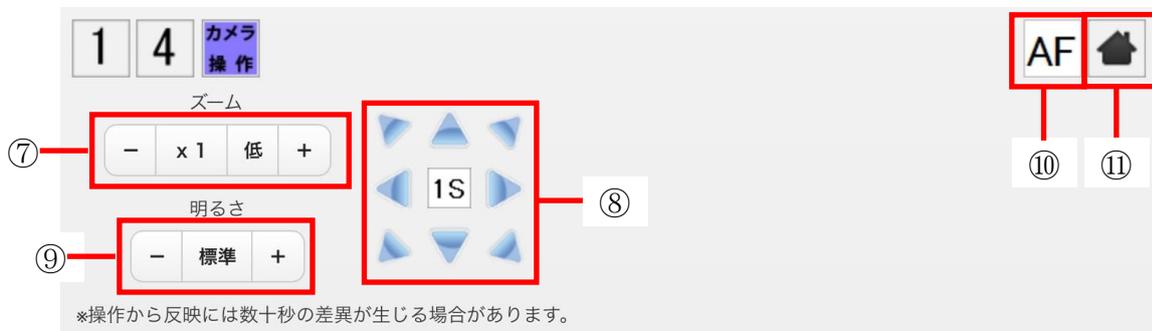


図 40

⑦ 【ズーム】ボタン **MCF-NV01 (赤外線モデル) 非対応**

- :ズーム(倍率)を「広角」方向に調節します。

×1 :ズーム(倍率)を 1.0 倍にします。

低・中・高:ズームボタンをクリックした際のズーム比率を変更します。低では一度にズームされる比率が低く、高では一度にズームされる比率が高くなります。

+ :ズーム(倍率)を「望遠」方向に調節します。

⑧ パン・チルトボタン **MCF-NV01 (赤外線モデル) 非対応**

映像の水平位置(パン)、垂直位置(チルト)の調整が行えます。矢印の向きに映像が移動します。

中央の 1S ボタンで【パン・チルト】ボタンをクリックした際の移動量を変更できます。1S から 4S まで変更でき、4S では 1S の場合の 4 回分移動します。

⑨ 【明るさ】ボタン

- :画面を暗くします。

標準:明るさを標準にします。

+ :画面を明るくします。

⑩ 【フォーカス】ボタン **MCE-P01K(N)、MCF-PT01 非対応**

カメラ画像のフォーカスを自動で調整します。

⑪ 【ホームポジション】ボタン **MCF-NV01 (赤外線モデル) 非対応**

カメラ画像をホームポジションで設定した位置へ動かします。

### 3.2.2. 複数の画面を表示する

複数台のカメラの映像を分割して表示します。一度に4画面まで表示できます。

※分割表示の場合、ズーム・パン・チルト機能は使用できません。

※4画面表示の場合は、コマ送りになります。

※スマートフォンの場合は4画面表示はできません。

- I. 【カメラ分割】ボタンをクリックします。カメラの画像が1画面表示から複数画面に切り替わります。(図 41 参照)
- II. 表示するカメラを選択します。カメラリストをクリックすると登録されているカメラ名が表示されます。【カメラなし】を選択すると黒い画面で表示されます。同じカメラを複数選択することはできません。(図 41 参照)

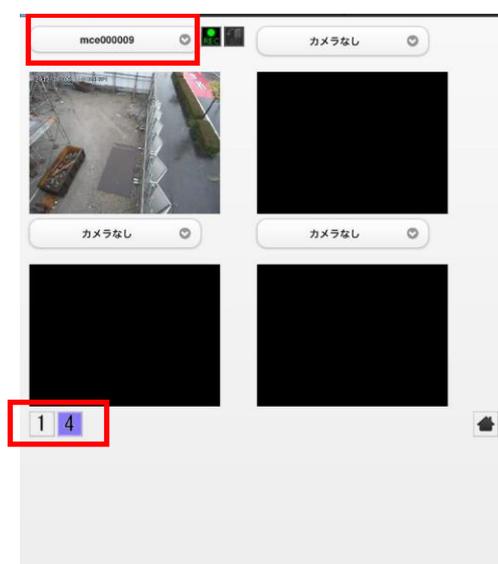


図 41

### 3.3. 録画映像を見る

録画した過去の映像を見る方法を説明します。【録画再生】ボタンをタッチしてください。

#### 3.3.1. 録画視聴画面

録画視聴画面の各部名称、ボタン操作を説明します。(図 42 参照)

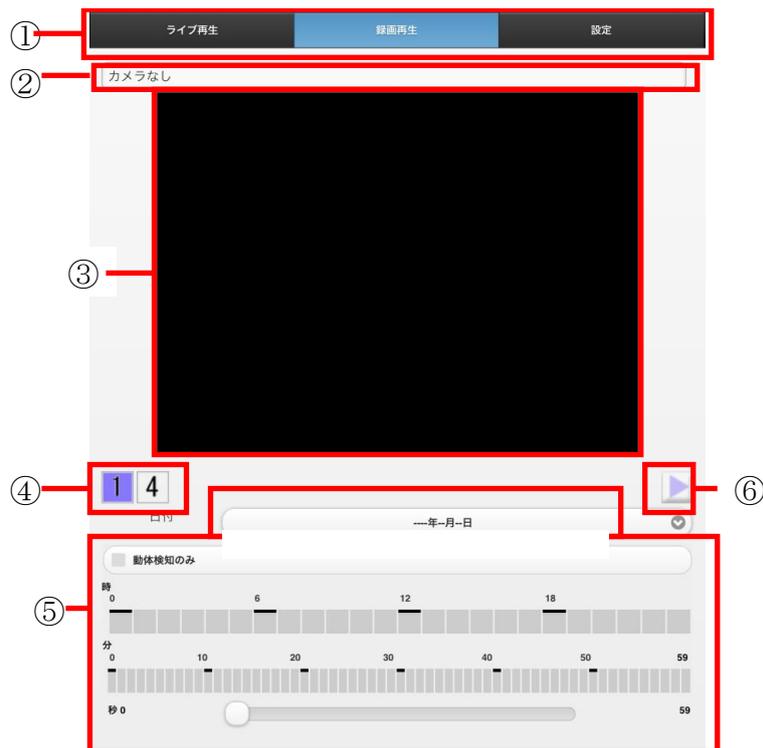


図 42

- ① 【ライブ】【録画】【システム】ボタン  
『ライブモニタリング画面』『録画映像視聴画面』『設定画面』に表示を切り替えます。
- ② カメラリスト  
表示するカメラ名称を選択します。『設定』画面の『利用者用カメラ名称』で入力した名前が表示されます。
- ③ 録画映像表示領域  
選択したカメラ、指定した日時の録画映像を表示します。
- ④ 【カメラ分割】ボタン  
画面に表示するカメラ画像の数を切り替えます。ログイン直後は 1 画面表示になっています。1 画面、4 画面が選択できます。
- ⑤ タイムライン  
再生する日付、時間を指定します。動体検知が発生した時間は赤、現在再生している時間を青く表示

します。

⑥ コントローラ

再生する動画のコントロールを行います。

:動画を再生します

:動画を一時停止します。

### 3.3.2. 録画映像を見る

日時を指定して録画映像を視聴する方法を説明します。

I. 【録画】ボタンをタッチし、『録画映像視聴画面』を表示します。

カメラリストから録画映像を視聴するカメラを選択します。(図 43 参照)

**※録画面面切り替え時にはカメラなしが選択されています。**

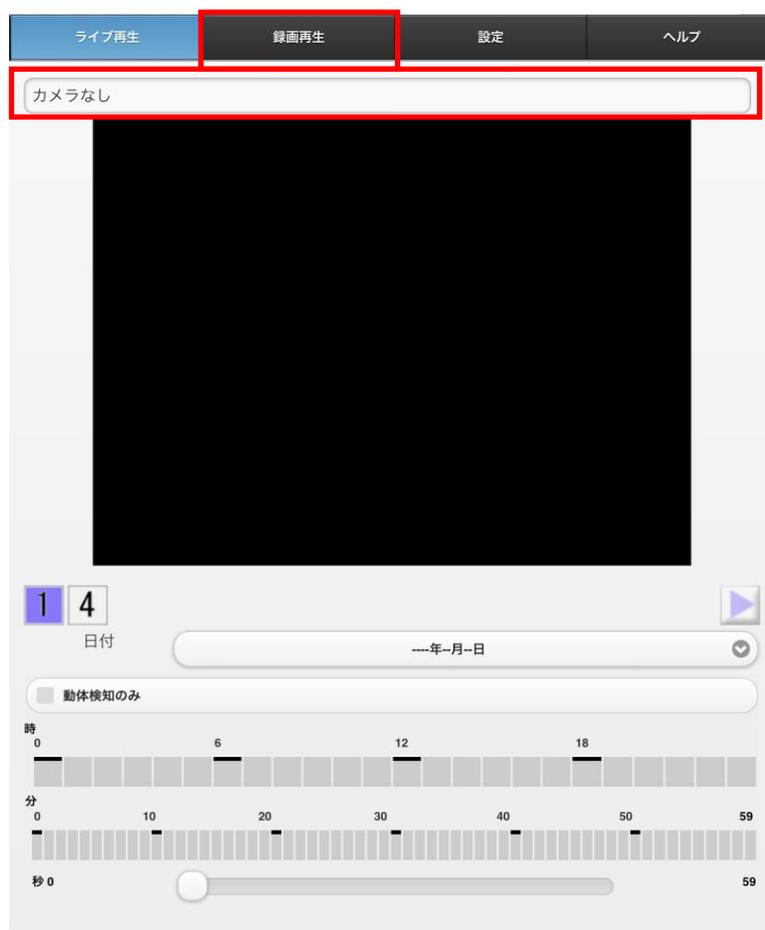


図 43

- II. 視聴する日付を選択します。タイムラインの日付をタッチすると録画されている日付をリストから選択できます。視聴したい時、分をタッチします。赤くなっている部分は動体検知が発生した時間です。青くなっている部分は現在再生している時間です。また、秒のスライダーは再生に合わせて移動します。(図 44 参照)



図 44

- III. 再生する

▶ボタンをクリックすると指定した日時で再生を開始します。一時停止を行うときは⏸ボタンをクリックします。(図 44-①参照)

### 3.3.3. 複数の画面を表示する

複数台のカメラの映像を分割して表示します。一度に 4 画面まで表示できます。

※4 画面表示の場合は、コマ送りになります。

※スマートフォンの場合は 4 画面表示はできません。

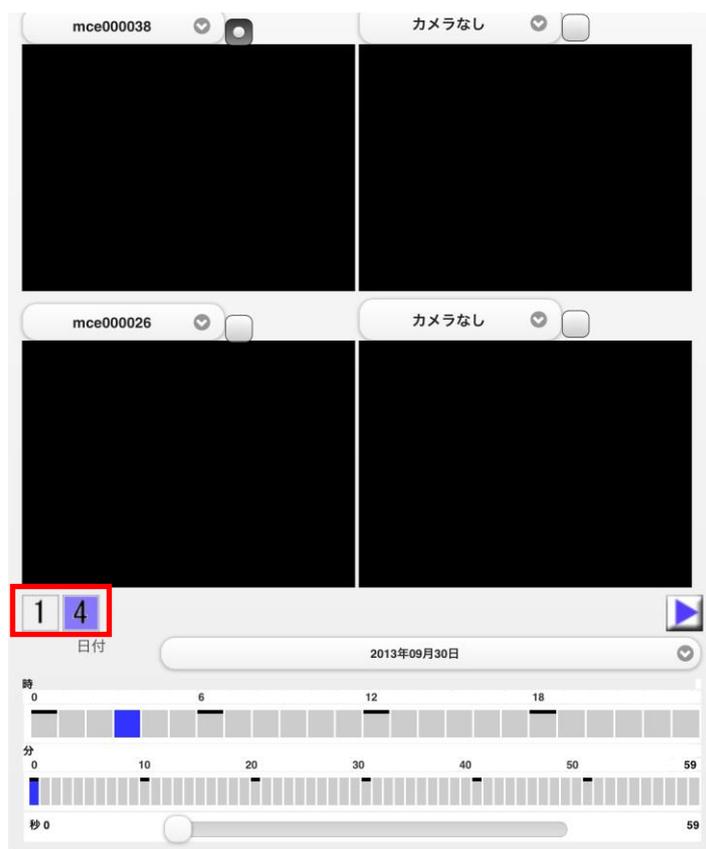


図 45

- I. 【カメラ分割】ボタンをタッチします。録画映像が 1 画面表示から 4 画面表示に切り替わります。(図 45 参照)
- II. 表示するカメラを選択します。カメラリストをタッチすると登録されているカメラ名が表示されます。【カメラなし】を選択すると黒い画面で表示されます。同じカメラを複数選択することはできません。(図 45 参照)
- III. 再生します。  
▶ ボタンをタッチすると指定した日時で再生を開始します。一時停止を行うときは⏸ をタッチします。操作は複数画面同時に実行されます。
- IV. カメラ名称の横にあるラジオボタンをチェックすると、チェックしたカメラの動体検知情報がタイムラインに表示されます。(図 29 参照)

※スマートフォン・タブレットからは録画映像のダウンロードはできません。

※スマートフォンから視聴の場合は複数画面表示はできません。(図 46 参照)

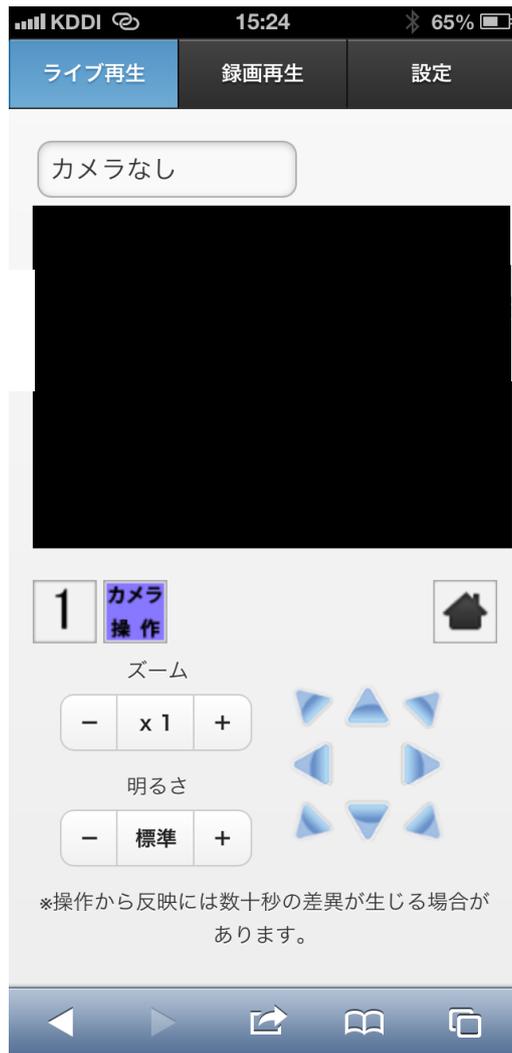


図 46(スマートフォン画面)

## 4. 設定(スマートフォン・タブレット)

ここでは、スマートフォン・タブレットから設定を行う方法を説明します。

### 4.1. カメラ設定

カメラについての設定を行う方法を説明します。

#### 4.1.1. カメラ登録

- I. 【設定】ボタンをタッチし、『設定画面』を表示します。次に、設定画面の【カメラ設定】をタッチします。(図 47 参照)

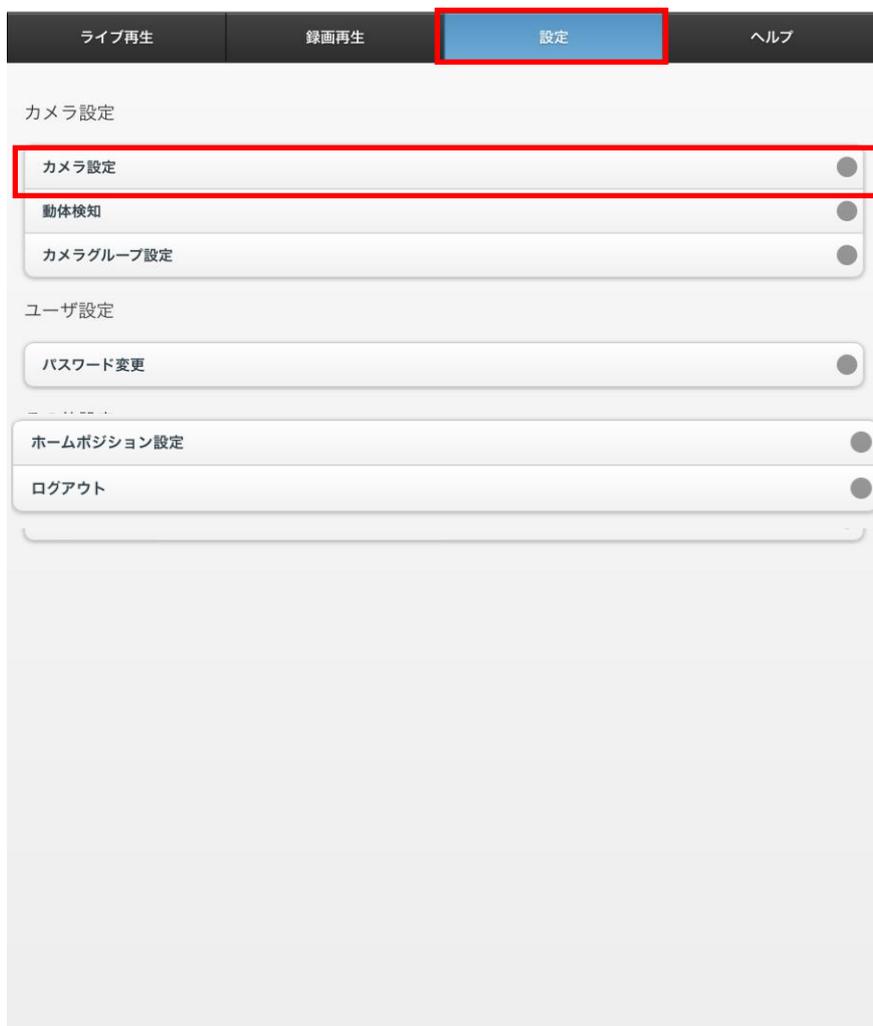


図 47

II. 【追加】 ボタンをタッチします。(図 48 参照)



図 48

III. シリアル番号入力画面が表示されるので、追加するカメラのシリアル番号を入力します。入力が終了したら【追加】 ボタンをタッチします。(図 49 参照)



図 49

IV. カメラリストにカメラが追加されていることを確認して下さい。

#### 4.1.2. カメラの名称変更・削除

・名称変更

※カメラ名称は半角 64 文字、全角 32 文字まで設定することができます。

- I. 【設定】 ボタンをタッチし、『設定画面』を表示します。次に、設定画面の【カメラ設定】をタッチします。(図 47 参照)
- II. 名称を変更するカメラの>をタッチします。(図 50 参照)



図 50

- III. 『カメラ詳細画面』が表示されます。『利用者カメラ名称』に変更する名称を入力して下さい。入力終了したら【変更】ボタンをタッチして下さい。(図 51 参照)

The screenshot shows a mobile application interface for camera settings. At the top left, there is a dark header with the text 'リスト'. Below this, a white card contains two rows of settings. The first row is labeled '利用者カメラ名称' and has a text input field containing 'mce000038'. The second row is labeled '初期カメラ名称' and has the value 'mce000038'. Below the card, there is a button labeled '変更'. Red boxes highlight the input field and the '変更' button.

図 51

・カメラ削除

- I. 【設定】ボタンをタッチし、『設定画面』を表示します。次に、設定画面の【カメラ設定】をタッチします。(図 47 参照)

- II. カメラリストから削除するカメラをタッチします。下部に表示される【削除】ボタンをタッチします。(図 52 参照)



図 52

- III. 『削除しますか』というポップアップが表示されるので、【はい】をタッチします。カメラリストからカメラ登録が削除されているか確認して下さい。

### 4.1.3. 動体検知設定

※仕様として、常に弱く画面全体で動体検知を行っています。メール通知を行わない場合は、設定の必要がありません。また、動体検知は画像の変化量により判別しており、周囲の明るさやライトなどの影響も受ける為、画面内の動作全ての検知を保障するものではありません。

※動体検知設定を行うためには設定情報シートに記載されているユーザでログインする必要があります。

※動体検知設定が設定できるのは設定情報シートに記載されているカメラのみになります。

- I. 【設定】ボタンをタッチし、『設定画面』を表示します。次に、設定画面の【動体検知】をタッチします。(図 53 参照)



図 53

II. 設定情報シートに記載された番号のカメラの静止画が表示されます。(図 54 参照)

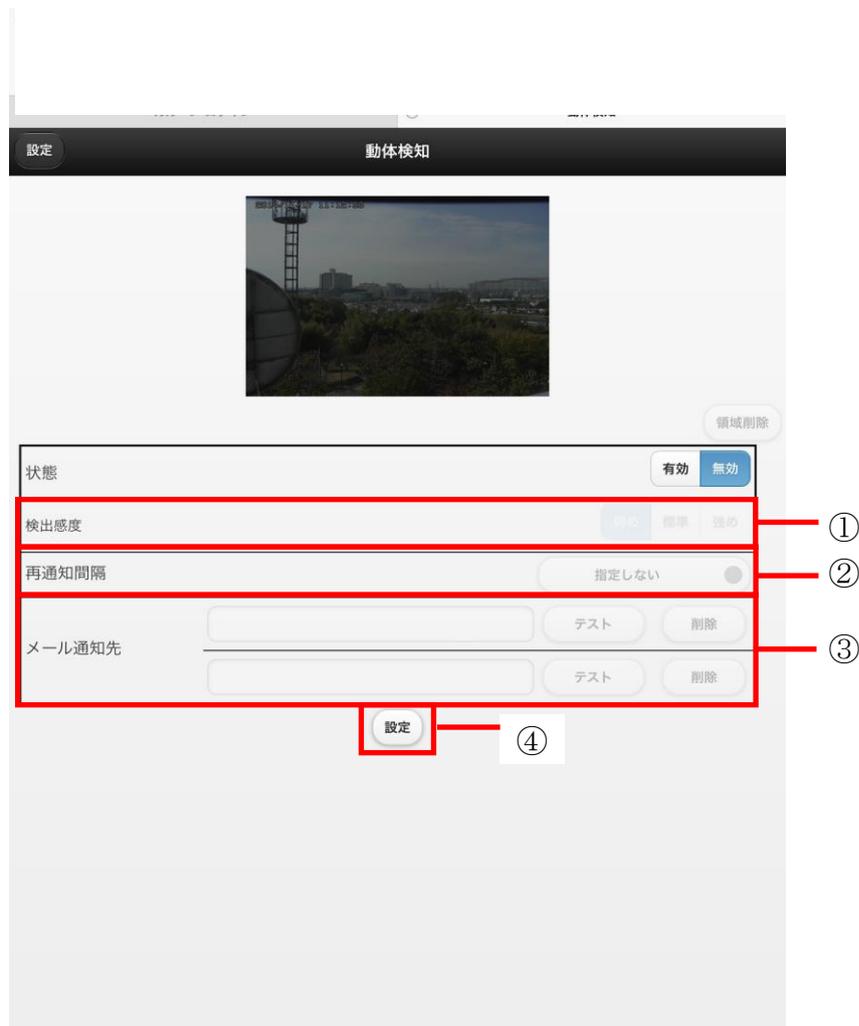


図 54

- III. 検出感度を設定します。『検出感度』の【弱め】【標準】【強め】から選択して下さい。(図 54-①参照)**※検出範囲追加エリアの検出感度になります。エリア追加はパソコンで行ってください。**
- IV. 動体検知を検出した際に指定したメールアドレスにメール通知を行うことができます。設定する場合は『メール通知先』に通知を受けるメールアドレスを入力して下さい。メールアドレスは 2 個設定することができます。(図 54-③参照)  
メールアドレスを削除する場合は、メールアドレス横の【削除】ボタンをタッチして下さい。
- V. メール通知を行ってから、再びメール通知を行うまでの時間を設定することができます。(図 54-②参照)  
『再通知間隔』は 6 段階で行うことができます。
- 1min
  - 5min
  - 10min

- ・ 20min
- ・ 30min
- ・ 60min

VI. 全ての設定が完了したら【設定】ボタンをタッチして下さい。(図 54-④参照)『設定しました』と表示されたら設定完了です。

**※【設定】ボタンをタッチせずに画面を移動または閉じた場合は、設定の変更はされません。**

VIII. 動体検知設定を無効にする場合は『状態』を【無効】にチェックを入れてください。再び有効にする場合は【有効】にチェックを入れてください。設定は保持されます。(図 54-②参照)

**※無効にした場合でも、『録画再生』画面のタイムラインに表示される動体検知は無効にできません。**

#### 4.1.4. カメラグループ設定

カメラリストに表示されるグループ設定を行う方法を説明します。

・カメラグループ追加

I. 【設定】ボタンをタッチし、『設定画面』を表示します。次に、設定画面の【カメラグループ設定】をタッチします。(図 55 参照)



図 55

- II. カメラグループリストが表示されます。【ユーザ名】ボタンをタッチして下さい。下部に表示される【グループ追加】ボタンをタッチして下さい。(図 56 参照)

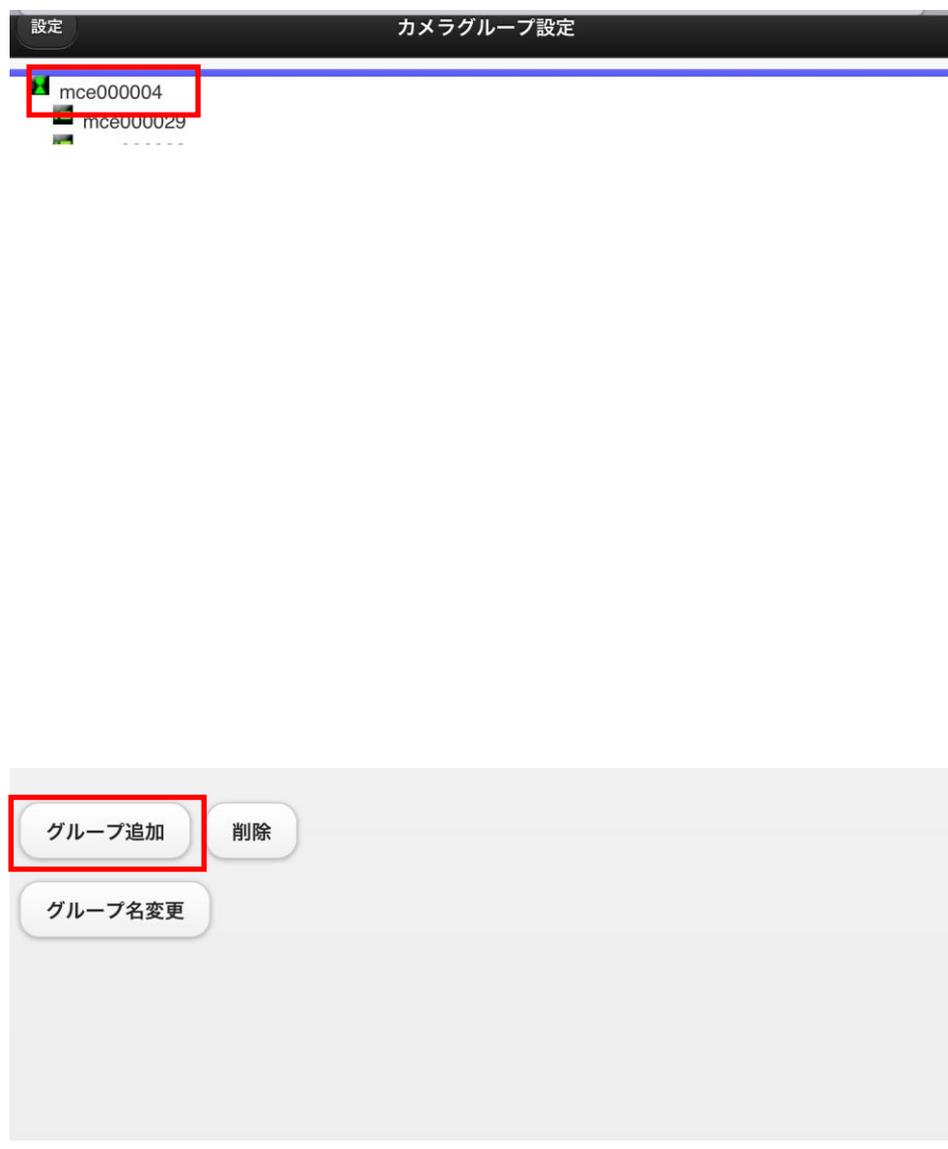


図 56

- III. 【グループ追加】ボタンをタッチします。カメラグループ名入力画面が表示されます。新しく作るグループ名を入力し、【追加】をタッチして下さい。(図 57 参照)  
カメラリストに作成したグループが追加されているか確認下さい。

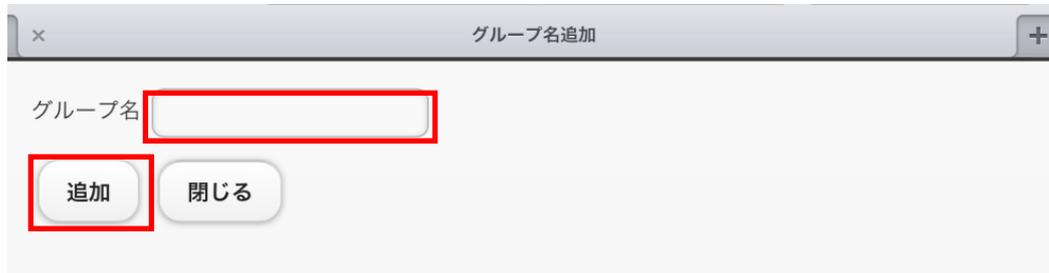


図 57

・カメラグループ削除

- I. 【設定】ボタンをタッチし、『設定画面』を表示します。次に、設定画面の【カメラグループ設定】をタッチします。(図 55 参照)
- II. カメラグループリストが表示されます。削除するカメラグループをタッチして選択します。下部に表示される【削除】ボタンをタッチして下さい。(図 58 参照)

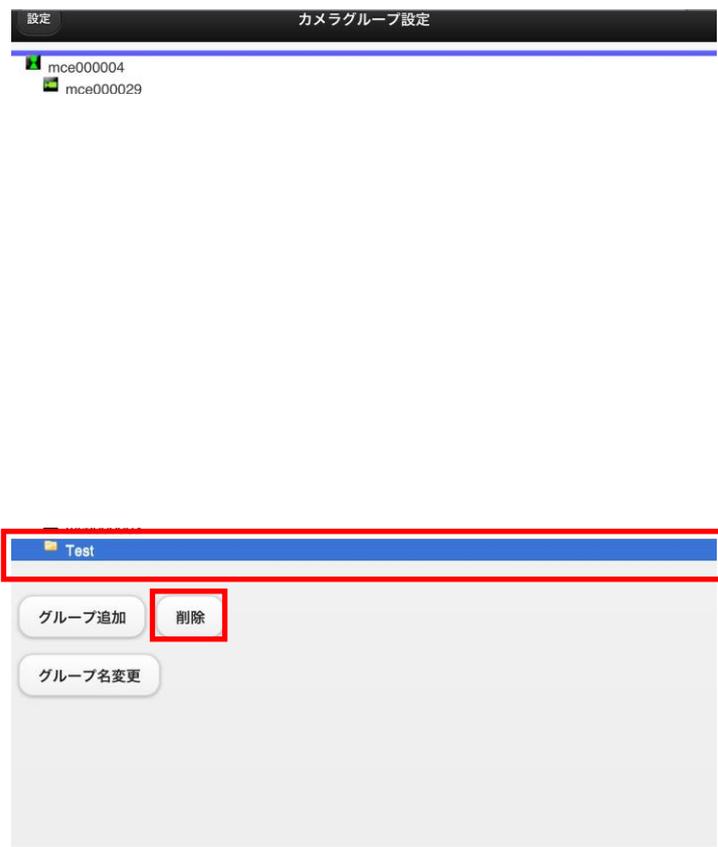


図 58

III. 『削除しますか』というポップアップが表示されるので、【はい】をタッチします。カメラグループリストからカメラグループ登録が削除されているか確認して下さい。

・グループにカメラを登録

- I. 【設定】ボタンをタッチし、『設定画面』を表示します。次に、設定画面の【カメラグループ設定】をタッチします。(図 55 参照)
- II. グループに登録するカメラをタッチして選択します。下部に表示される【カメラ移動】タブをタッチします。(図 59 参照)

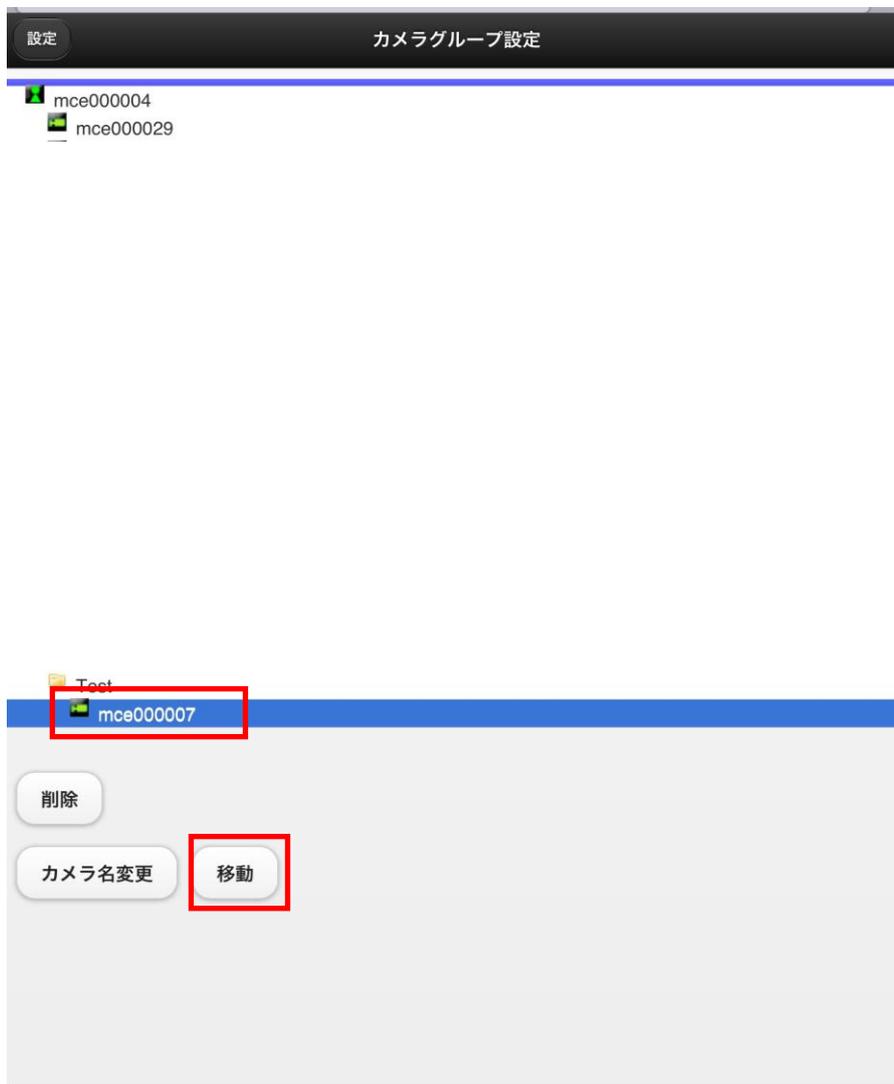


図 59

III. カメラを登録したいグループをタッチします。カメラリスト上でカメラがグループに登録されたか確認してください。

・グループ内のカメラを削除

- I. 【設定】ボタンをタッチし、『設定画面』を表示します。次に、設定画面の【カメラグループ設定】をタッチします。(図 55 参照)
- II. 削除するカメラをタッチします。下部に表示される【削除】ボタンをタッチします。(図 60 参照)

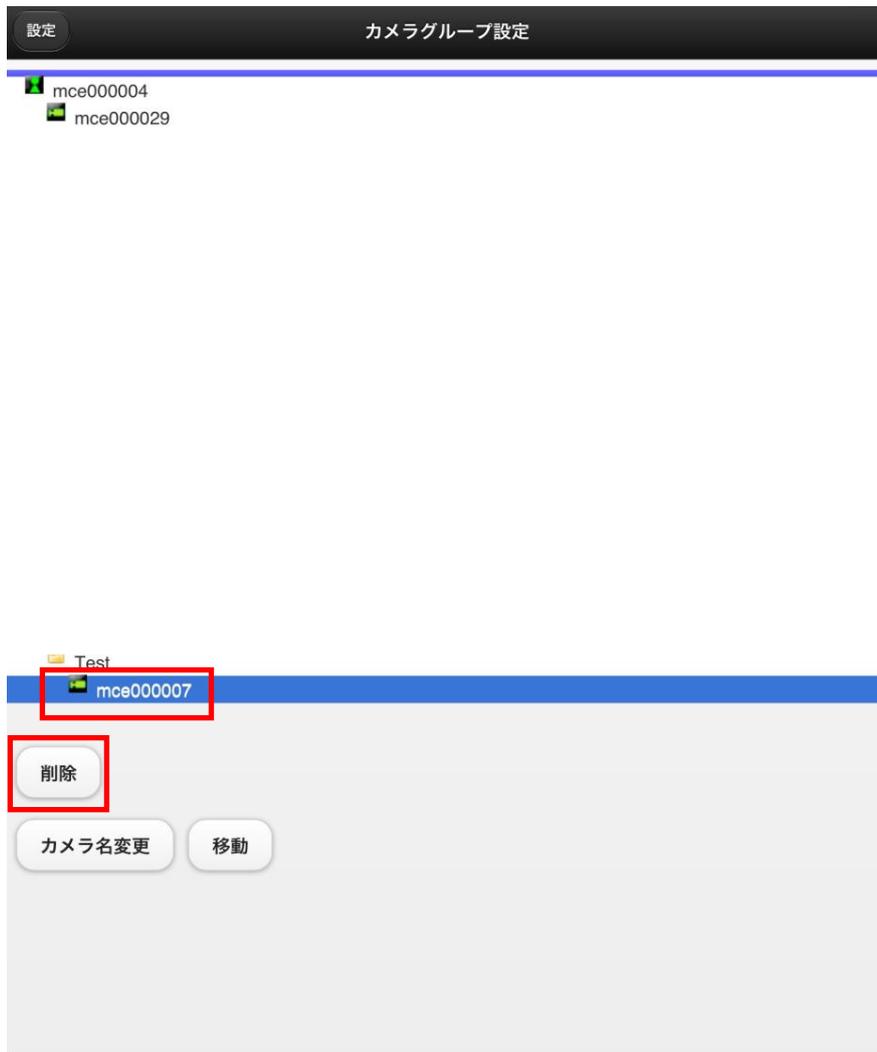


図 60

III. 『削除しますか』というポップアップが表示されるので、【はい】をタッチします。『グループ詳細画面』からカメラ登録が削除されているか確認して下さい。

## 4.2. ユーザ設定

ここでは、ユーザ設定の方法を説明します。

### 4.2.1. パスワード変更

- I. 【設定】ボタンをタッチし、『設定画面』を表示します。次に、設定画面の【パスワード変更】をタッチします。(図 61 参照)



図 61



### 4.3. ホームポジション設定

ホームポジションを設定する方法を説明します。

※初期ではホームポジションは設定されていません。

※ホームポジションを設定すると『ライブモニタリング』の際に【ホームポジション】ボタンで反映されます。

- I. 【設定】 ボタンをタッチし、『設定画面』を表示します。次に、設定画面の【ホームポジション設定】をタッチします。(図 63 参照)



図 63



図 64

- II. ホームポジションを設定するカメラをカメラリストより選択します。図 64①の▼をタッチし、ホームポジションを設定するカメラを選択して下さい。選択したカメラのライブ映像が表示されます。
- III. コントローラを操作し、ホームポジションを設定して下さい。(図 64・②参照)  
**※ホームポジション設定では『ズーム』『明るさ』(『パン・チルト(カメラ向き)』『復帰時間』が保持されます。**
- IV. ライブモニタリング画面で操作した際に、自動でホームポジションに復帰する時間を設定できます。(図 64・③参照)
  - 10sec
  - 20sec
  - 30sec

- ・ 1min
- ・ 2min
- ・ 3min
- ・ 5min
- ・ 10min
- ・ 20min
- ・ 30min
- ・ 60min

V. 設定が終了したら【設定】ボタンをタッチして下さい。『状態』が『有効』に選択されます。また、ホームポジションを解除したい場合は【無効】ボタンをタッチして下さい。『状態』が『無効』に選択されます。(図 64-④参照)

## 4.4. ログアウト

現在ログインしているアカウントを変更する場合などにログアウトをする方法を説明します。

- I. 【設定】ボタンをタッチし、『設定画面』を表示します。次に、設定画面の【ログアウト】をタッチします。(図 65 参照)



図 65

- II. ログイン画面に切り替わります。

## 5. 困ったときは

### 5.1. 映像が止まってしまう

画面が表示されるが、ライブ映像が止まってしまう場合は以下を実行してください。

- I. ブラウザのメニューバーにある『ツール』からインターネットオプションを選択してください。  
(図 66 参照)

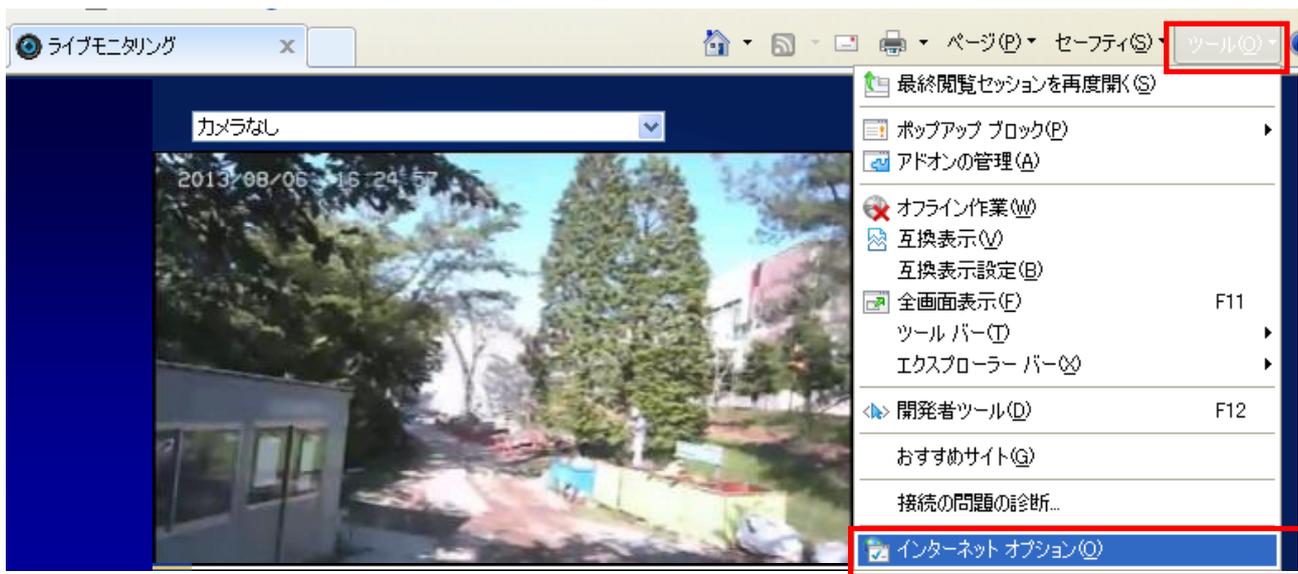


図 66

- II. 【全般】タブ内の『閲覧の履歴欄』にある【設定】ボタンをクリックしてください。(図 67 参照)

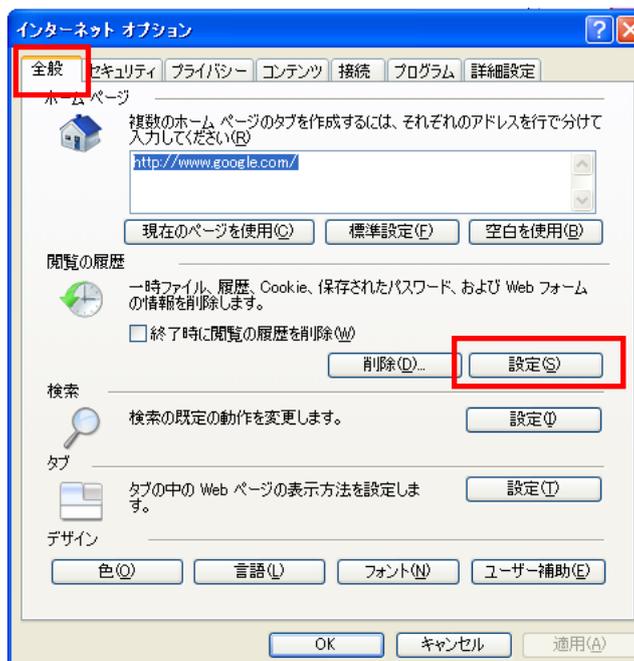


図 67

- III. 『インターネット一時ファイルと履歴の設定』内の『インターネット一時ファイル』欄にある『保存しているページの新しいバージョンの確認』を【Web サイトを表示するたびに確認する】にチェックを入れてください。チェックを入れたら【OK】ボタンをクリックしてください。(図 68 参照)

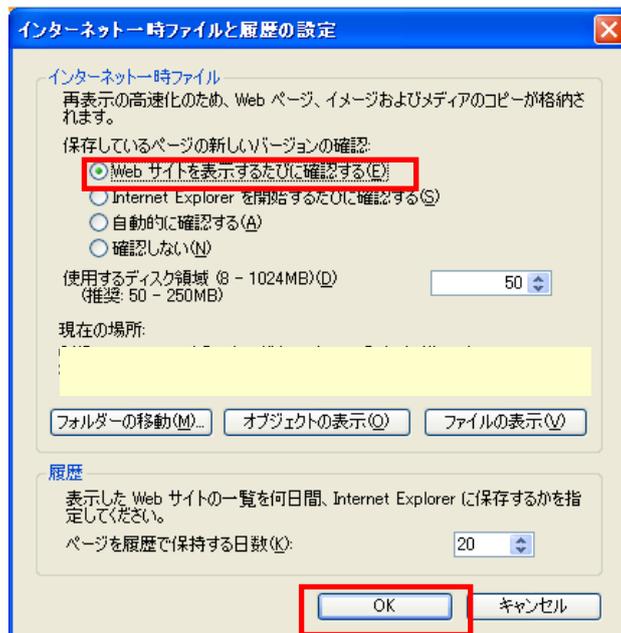


図 68

- IV. 『インターネットオプション』にある【OK】ボタンをクリックしてください。(図 69 参照)

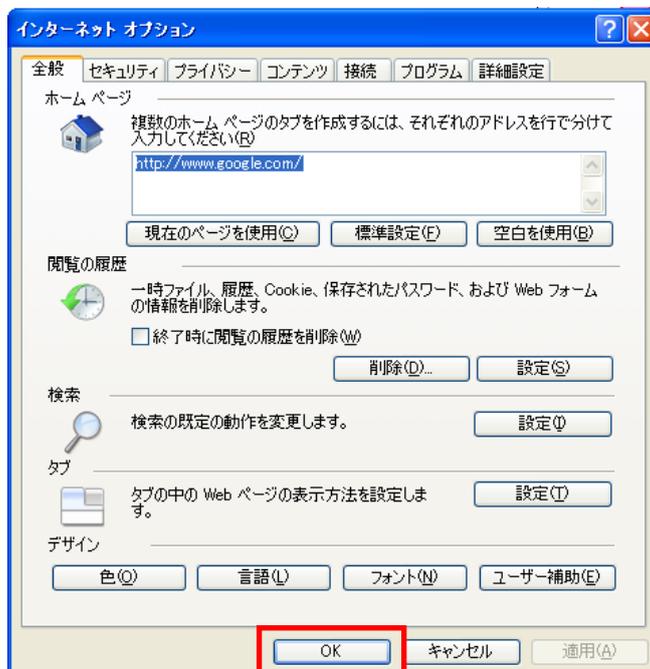


図 69

- V. 映像を確認ください。

## 5.2. 映像が写らない場合

映像部分が黒いまま、『更新』ボタンをクリックしても見られない場合は以下を実行してください。

- I. Adobe Flash Player が最新でない場合、映像が表示されない場合があります。  
『<http://get.adobe.com/jp/flashplayer/otherversions/>』から Adobe のサイトへ接続し、Adobe サイト内のインストール手順を参考にして最新の Flash Player をインストールしてください。
- II. インストールが終了したらブラウザを再起動させてください。
- III. ログインを行い、映像を確認ください。

## 5.3. 映像が写らない場合 2

- I. ブラウザのメニューバーにある『ツール』からインターネットオプションを選択してください。  
(図 70 参照)



図 70

- II. 『セキュリティ』タブを選択し、『信頼済みサイト』を選択し、【サイト】ボタンをクリックしてください。(図 71 参照)

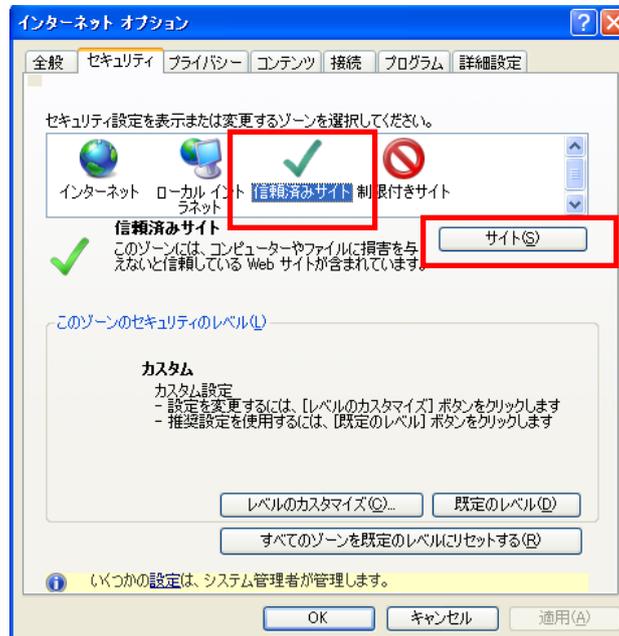


図 71

- III. 『この Web サイトをゾーンに追加する』項目に『\*.mamory.jp』と入力してください。入力したら『このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https)を必要とする』のチェックをはずして【追加】ボタンをクリックしてください。(図 72 参照)

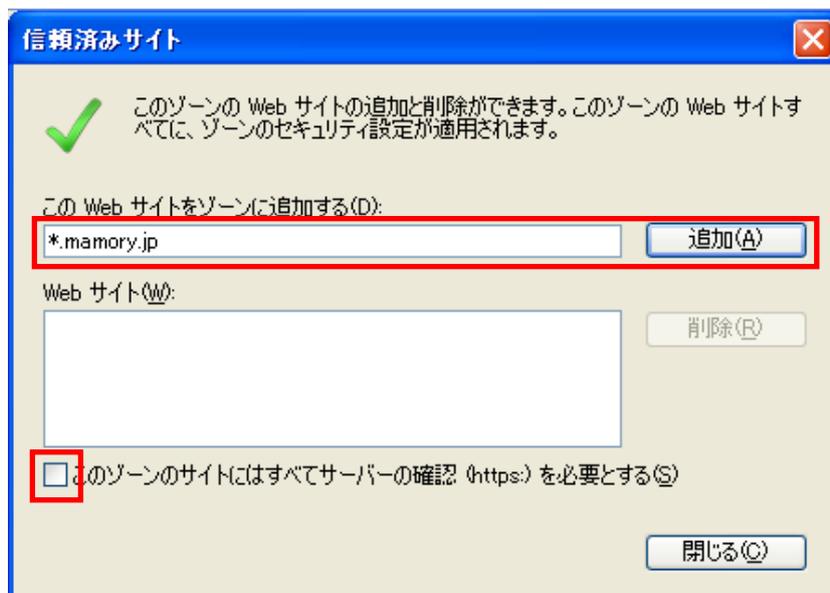


図 72

- IV. Web サイト欄に『\*.mamory.jp』が表示されていることを確認して【閉じる】ボタンをクリックしてください。(図 73 参照)

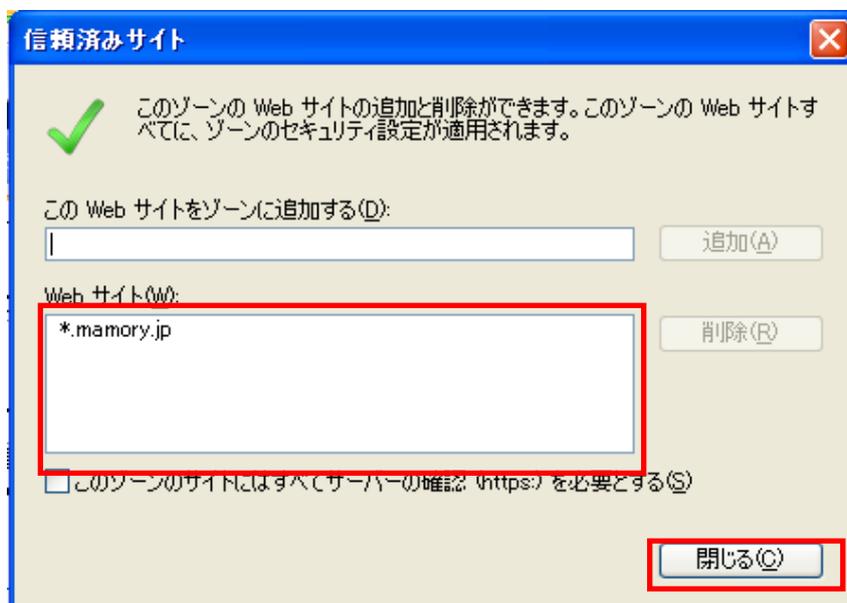


図 73

- V. 映像を確認してください。

## 5.4. ダウンロードした映像ファイルについて

### 5.4.1. ダウンロードした映像ファイルが再生できない。

ダウンロードした映像ファイルは mp4 ファイルになります。mp4 ファイルが再生できるソフトウェアをインストールしてください。

### 5.4.2. 複数ダウンロードした映像ファイルを一括で連続再生したい。

**※Windows Media Player を使用した場合にはなりません。使用する再生ソフトにより操作は異なります。**

#### I. ダウンロードした映像ファイルが入っているフォルダを開きます。(図 74 参照)

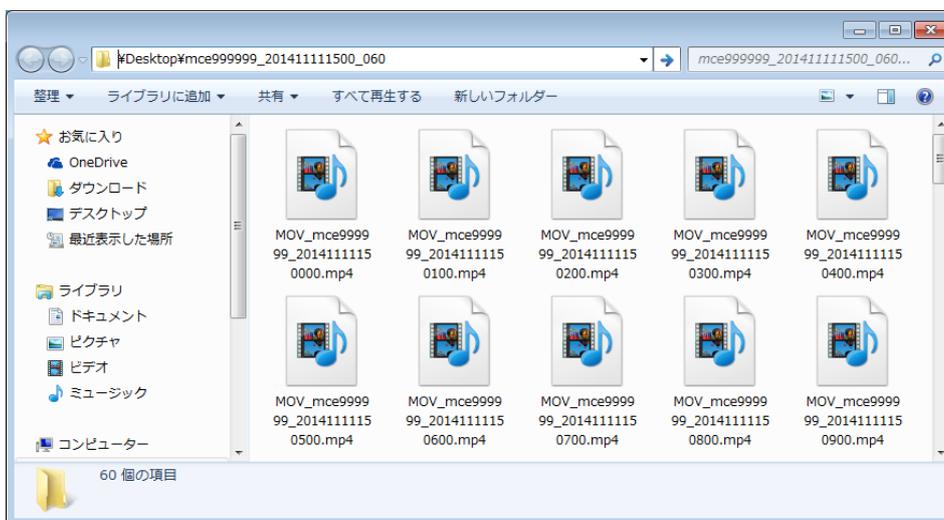


図 74

#### II. 再生する複数の映像ファイルを選択してください。フォルダ内の全映像ファイルを選択する場合は【整理】メニュー内の【すべて選択】ボタンをクリックしてください。(図 75 参照)

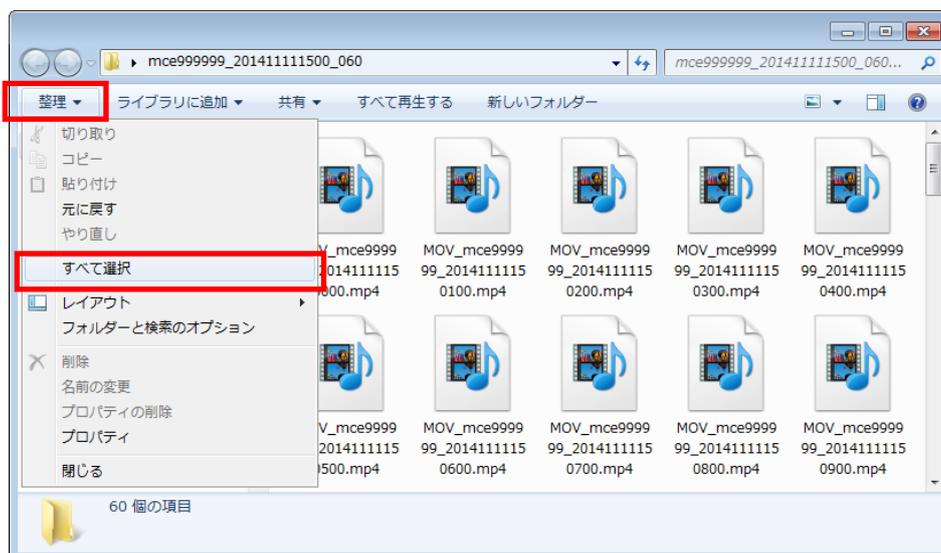


図 75

III. 選択したファイル上で右クリックメニューを表示してください。メニュー内の『Windows Media Player リストに追加』をクリックしてください。(図 76 参照)

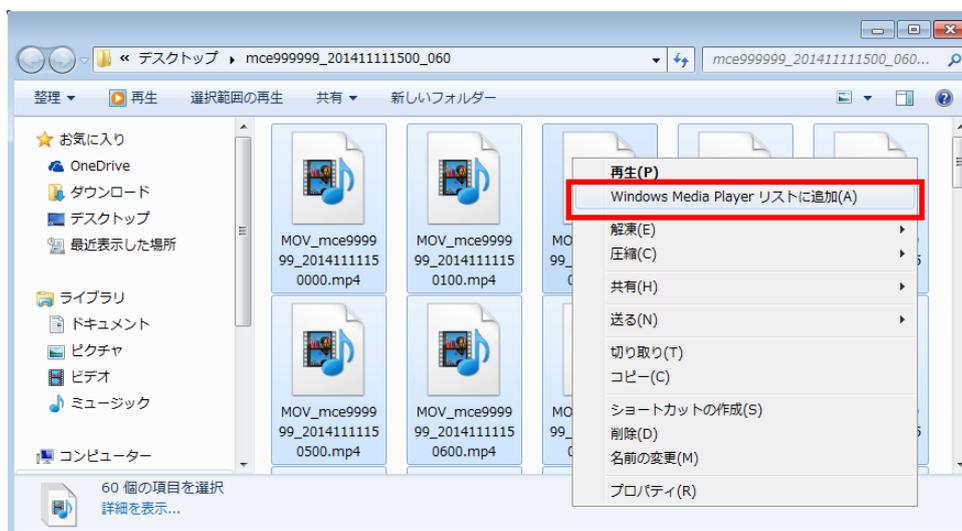


図 76

IV. Windows Media Player が起動され、選択したファイルが連続再生されます。

## 5.5. Windows XP ご利用の際に、ダイアログや情報バーが表示される

I. ご使用されているパソコンのルート証明書が古い場合、以下の様なダイアログや情報バーが表示されま  
す。(図 77 参照)

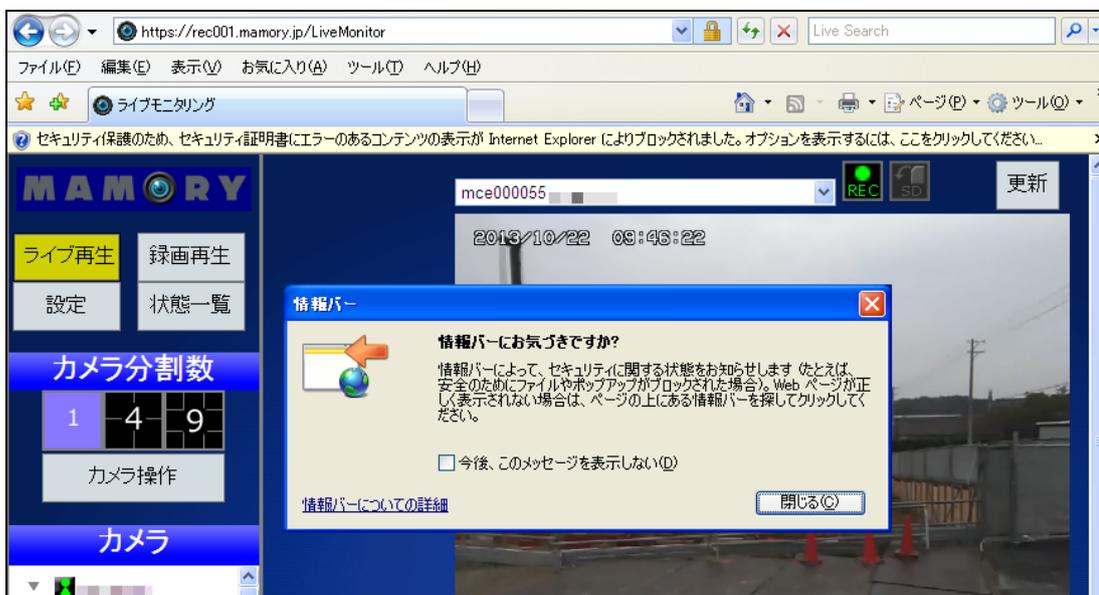


図 77

II. Windows Update や Microsoft Update によるルート証明書のアップデートを行ってください。  
会社のセキュリティポリシーによってはアップデートの可否が異なる為、ルート証明書のアップデートに関  
しては情報システム部門の方とご相談の上実施してください。

## 5.6. Mozilla Fire fox をご使用の際に、ログアウトできない(別のアカウントでログイン出来ない)

ログインの際『次回以降、自動ログインする』にチェックを入れた場合、ログアウトを行ってもログイン画面が表示されず別のアカウントでログインできなくなる場合があります。

- I. ブラウザ上部にある【ツール】タブをクリックしてください。【ツール】タブ内の【オプション】をクリックしてください。(図 78 参照)

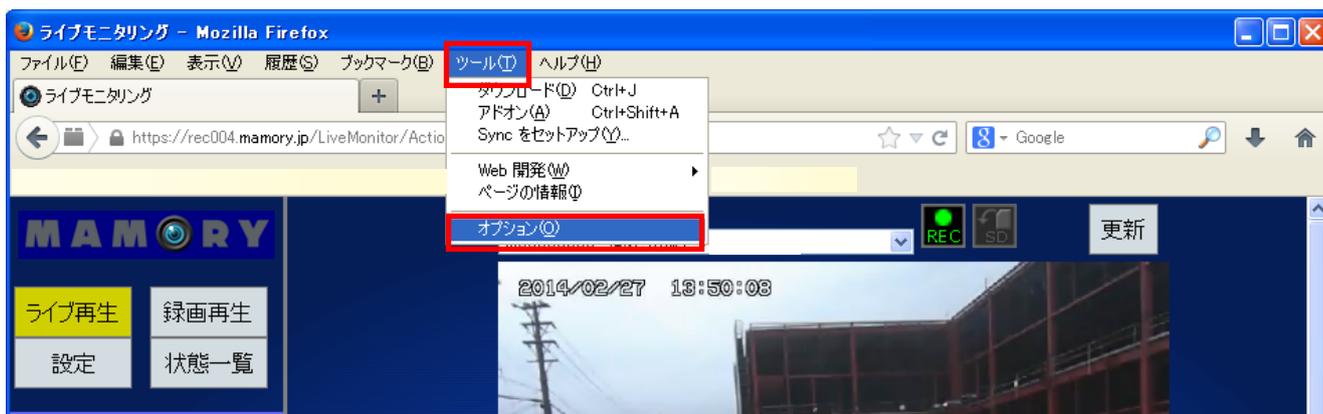


図 78

- II. 『オプション』内の【プライバシー】タブを選択し、『履歴』部分を【記憶させる履歴を詳細設定する】を選択し、【Cookie を表示】ボタンをクリックしてください。(図 79 参照)

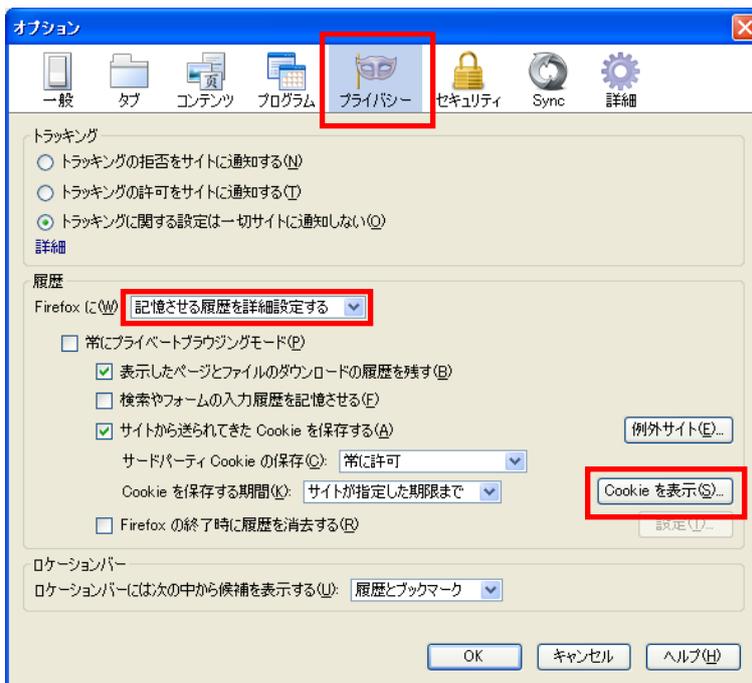


図 79

III. 『Cookie』内で【mamory.jp】のフォルダを選択し、【Cookie を削除】ボタンをクリックしてください。削除を行ったら【閉じる】ボタンをクリックし、図 79 下部の【OK】ボタンをクリックし、ウインドウを閉じてください。(図 80 参照)

次回以降ログイン画面が表示され、別アカウントでログインできるようになります。

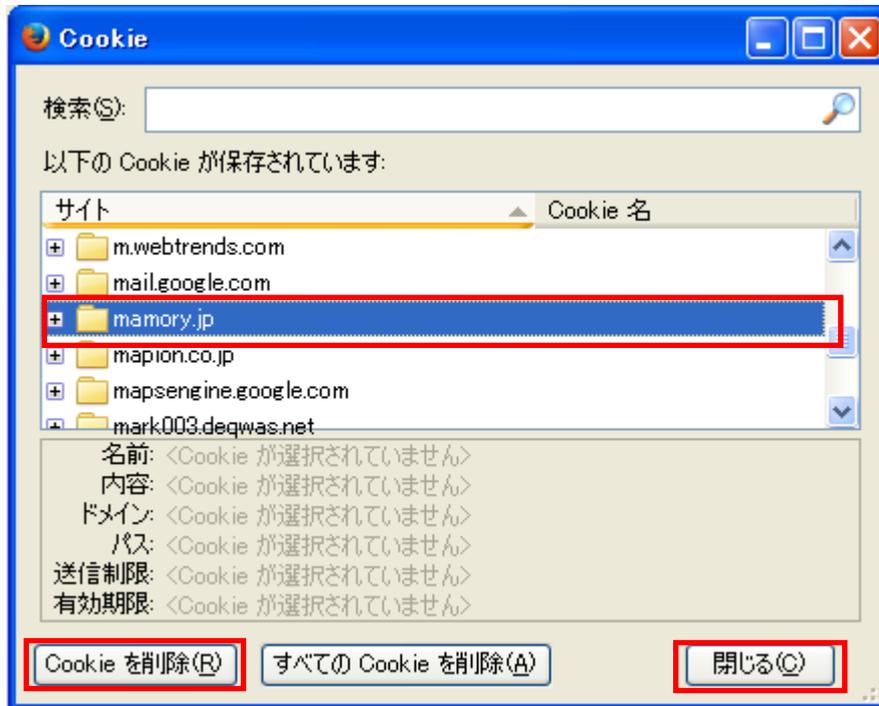


図 80